

北海道新聞 媒体資料2021

D O S H I N M E D I A I N F O R M A T I O N



CONTENTS

01P 北海道マーケットデータ

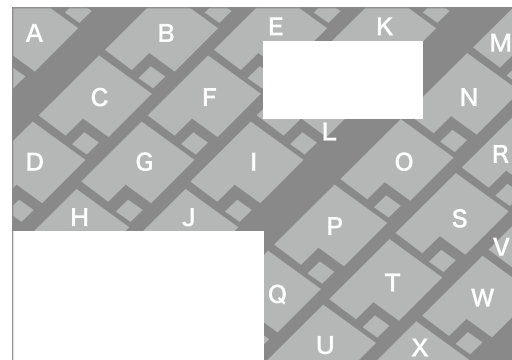
03P 媒体データ

09P トピックス

20P 商品ラインアップ

29P 広告・企画事例紹介

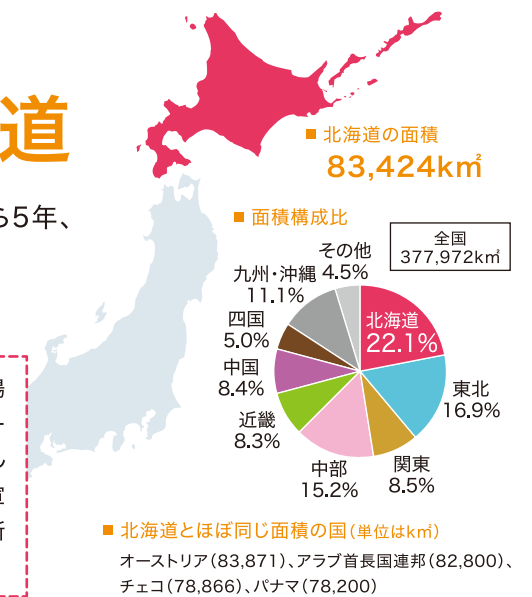
30P 資料



A	函館市 五稜郭公園 桜	M	足寄町 オンネトー
B	江別市 美原大橋 夕景	N	旭川市
C	夕張市 夕張川 紅葉	O	弟子屈町 摩周湖 夏
D	釧路湿原	P	美瑛町 白金青い池
E	斜里町 知床 流水	Q	美瑛町 白ひげの滝
F	旭岳	R	羊蹄山
G	豊頃町 ジュエリーアイス	S	千歳市 美々川
H	富良野市 ラベンダー畑	T	宗谷岬ウインドファーム
I	長沼町 夏	U	稚内市 ノシャップ岬
J	芦別市	V	釧路湿原
K	十勝岳連峰	W	千歳市 支笏湖
L	名寄市	X	弟子屈町 摩周湖 冬

2021年 パワーアップする北海道

県民総生産第9位の市場を持つ北海道。北海道新幹線の開業から5年、さらに魅力的なマーケットとして期待が膨らみます。



県民総生産 都道府県別ランキング		
1	東京都	106.2兆円
2	愛知県	40.3兆円
3	大阪府	40.1兆円
4	神奈川県	35.6兆円
5	埼玉県	23.4兆円
6	兵庫県	21.3兆円
7	千葉県	21.1兆円
8	福岡県	19.7兆円
9	北海道	19.4兆円
10	静岡県	17.3兆円
11	茨城県	13.8兆円
12	広島県	11.8兆円
13	京都府	10.8兆円
14	宮城県	9.5兆円

北海道新聞は全国9位の市場規模を持つ、北海道というマーケットで**約7割のシェア**を有しています。効率的かつ確実な宣伝展開を考えたら、北海道新聞の利用は不可欠です。

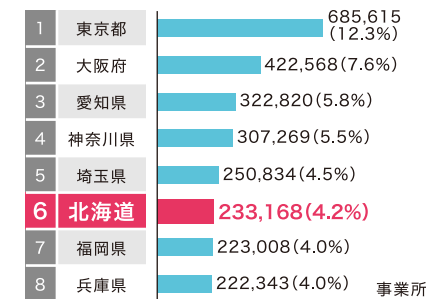
人口 都道府県別ランキング		
1	東京都	13,834,925人
2	神奈川県	9,209,442人
3	大阪府	8,849,635人
4	愛知県	7,575,530人
5	埼玉県	7,390,054人
6	千葉県	6,319,772人
7	兵庫県	5,549,568人
8	北海道	5,267,762人
9	福岡県	5,129,841人
10	静岡県	3,708,556人
11	茨城県	2,921,436人
12	広島県	2,826,858人
13	京都府	2,545,899人
14	宮城県	2,292,385人

※出典：2017年度県民経済計算/内閣府

※出典：2020年1月1日住民基本台帳に基づく人口(総計)/総務省

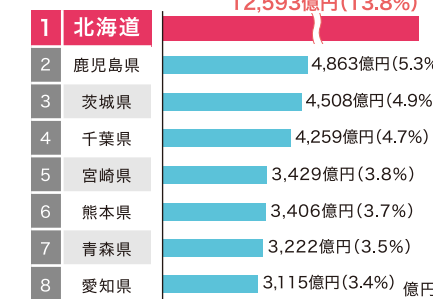
産業・経済力 都道府県別ランキング

■ 総事業所数



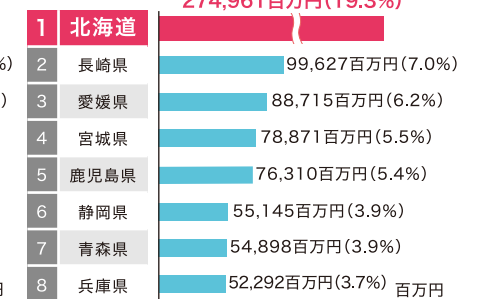
※出典：2016年経済センサス(確報)/総務省統計局

■ 農業産出額



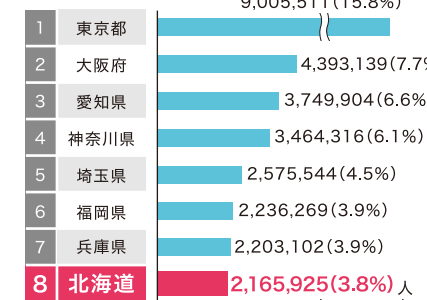
※出典：2019年生産農業所得統計/農林水産省

■ 漁業産出額



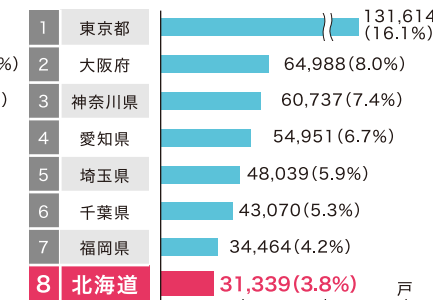
※出典：2018年漁業産出額/農林水産省

■ 総従業者数



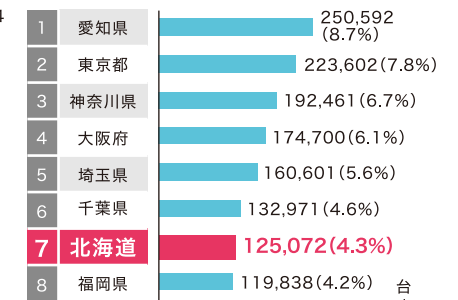
※出典：2016年経済センサス(確報)/総務省統計局

■ 新設着工住宅戸数



※出典：2020年建築着工統計調査/国土交通省

■ 新車販売台数



※出典：2020年(社)日本自動車販売協会連合会
※軽自動車を除く

「北海道新聞社営業局ウェブサイト」のご案内

<https://adv.hokkaido-np.co.jp>

※営業局が取り組んでいる各種プロジェクトや広告商品、最新の広告事例や「データから見る北海道」などの情報を掲載しています。この媒体資料をはじめとする各種資料のデータも紹介しており、ダウンロードしていただくと拡大してご覧いただくことも可能です。なお、更新情報は、無料メルマガにて随時お知らせしています。ウェブサイト上のバナーからぜひご登録ください。



最も魅力的な都道府県、北海道（12年連続）。市区町村別では函館市・札幌市がNo.2

新鮮でおいしい農産物や海産物。雄大な大自然。時計台、北海道大学キャンパス、函館山からの夜景、五稜郭、さっぽろ雪まつり、YOSAKOIソーラン祭りなど北海道は魅力的な観光コンテンツの宝庫です。

■【都道府県別】
地域・魅力度ベスト10

順位	都道府県	魅力度
1	北海道	60.8
2	京都府	49.9
3	沖縄県	44.1
4	東京都	36.4
5	神奈川県	34.7
6	大阪府	31.9
7	奈良県	30.6
8	長野県	30.5
9	福岡県	29.6
10	石川県	29.2

■【市区町村別】
地域・魅力度ベスト10

順位	市区町村	魅力度
1	京都市	51.9
2	函館市	51.3
2	札幌市	51.3
4	横浜市	48.1
5	小樽市	46.9
6	神戸市	44.8
7	鎌倉市	44.6
8	金沢市	43.8
9	富良野市	43.7
10	仙台市	38.8



函館市 函館山からの夜景



札幌市 時計台



小樽市 小樽運河



富良野市 フラワーガーデン

※2020年地域ブランド調査／ブランド総合研究所

北海道への観光客の再訪意向は高い

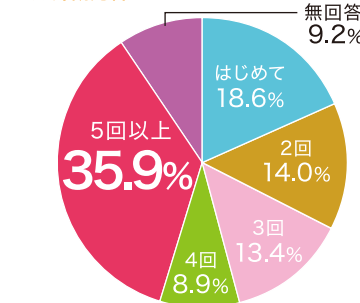
北海道経済部観光局によると、2019年度の北海道観光入込客数は、10月に発生した台風19号の影響に加え、日韓の国際情勢の影響や、新型コロナウイルス感染症の世界的流行による旅行需要の大幅な減少が響き、前年度比95.6%の5,277万人となりました。

2019年度の外国人来道者数は、前年度比78.4%の244万人です。国別にみると1位が中国の594,000人、2位は台湾の488,900人、3位は韓国の436,900人、4位はタイの210,600人でした。

2020年度第1四半期の調査結果(2020年12月発表)は、新型コロナウイルス感染症の流行により旅行需要が減少し、前年同期から47.6%減となりました。内訳は、道内客818万人(−39.9%)、道外客10万人(−93.5%)。外国人来道者については、入国制限・拒否措置の影響から0万人(−100%)となりました。

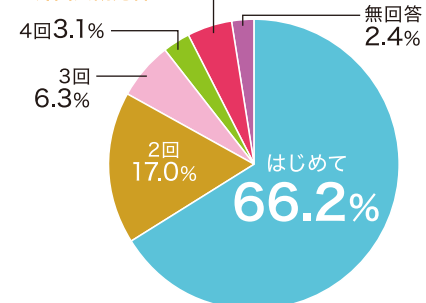
北海道への旅行回数

■道外観光客



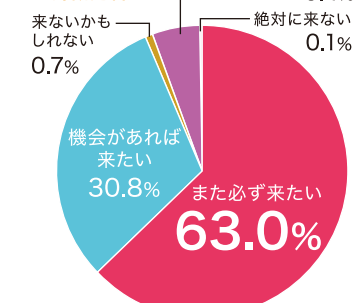
・道外からの日本人来道観光客の約7割がリピーター。来道経験5回以上のヘビーリピーターが約4割
・外国人の来道者の約7割がはじめての来道者。来道経験5回以上のヘビーリピーターは5%

■外国人観光客



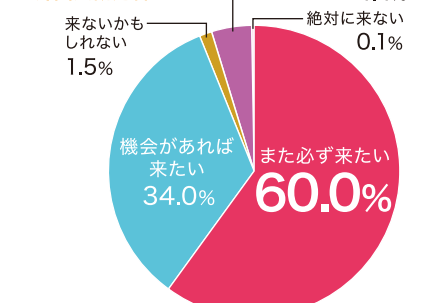
北海道への再訪意向

■道外観光客



北海道への再訪意向は、9割以上が将来的にまた来たいとの回答をしていることから、何らかの動機付けを行うことでリピーターへつなげる可能性が高い。

■外国人観光客



※出典：2019年度 北海道来訪者満足度調査/北海道観光振興機構

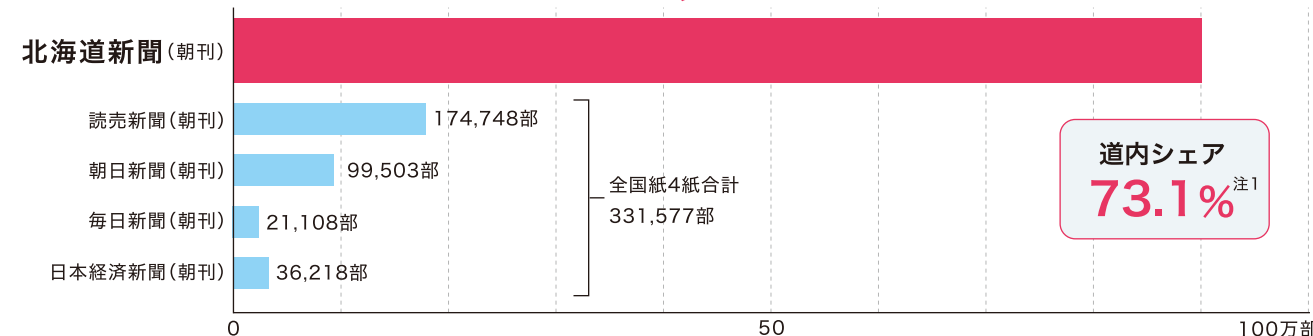
北海道で最も多く 読まれている北海道新聞

地域に密着した豊富な情報が高い信頼性ととも支持され、他紙を寄せ付けない圧倒的な部数を誇ります。

全国紙との販売部数の比較

道内で読まれている全国紙4紙合計の約2.7倍！

901,522部



道内シェア
73.1%^{注1}

平均回読人数

新聞	平均回読人数
北海道新聞(朝刊)	2.0人
朝日新聞(朝刊)	2.0人
毎日新聞(朝刊)	2.0人
読売新聞(朝刊)	1.5人
日本経済新聞(朝刊)	2.2人

北海道新聞と全国紙の2紙間併読率(朝刊)

他新聞読者でも、北海道新聞との併読率が高く、「道新」が信頼されていることがうかがえます。

	道新	読売	朝日	毎日	日経
北海道新聞 n=1,935	—	2.1	0.5	0.9	3.4
読売新聞 n=256	15.5	—	0	3.6	7.2
朝日新聞 n=179	5.1	0	—	0	0
毎日新聞 n=18	100.0	51.5	0	—	51.5
日本経済新聞 n=66	100.0	28.0	0	14.2	—

※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(北海道新聞朝刊 n=1,935 ウェイト集計、単位:千人/回収数207)(朝日新聞朝刊 n=179 ウェイト集計、単位:千人/回収数18)
(毎日新聞朝刊 n=18 ウェイト集計、単位:千人/回収数2)(読売新聞朝刊 n=256 ウェイト集計、単位:千人/回収数27)
(日本経済新聞朝刊 n=66 ウェイト集計、単位:千人/回収数7)

推定読者数

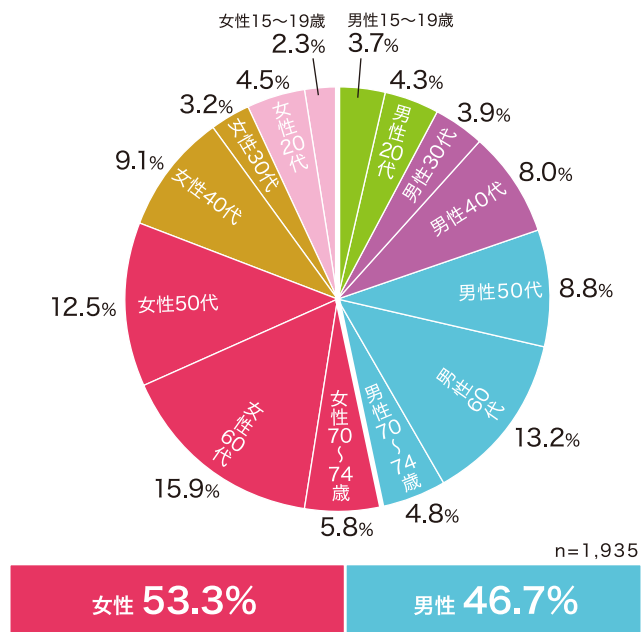
北海道新聞(朝刊) 1,803,044人



北海道新聞朝刊の1部あたりの平均回読人数は2.0人。これに朝刊部数を乗じた約180万人の読者の手元に届いている計算になります。

※本資料内表記の部数データは日本ABC協会「新聞発行レポート 半期2020年7～12月」によります。
注1) 道内ABC協会加盟日刊紙(スポーツ紙除く)の合計は1,233,099部で、うち北海道新聞朝刊の割合は73.1%になります。

性・年代別構成（朝刊）

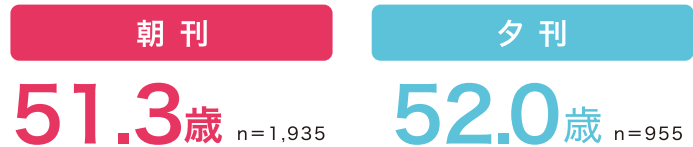


※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の
規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(n=1,935 ウェイト集計、単位:千人／回収数207)

平均年齢

■購読者の平均年齢

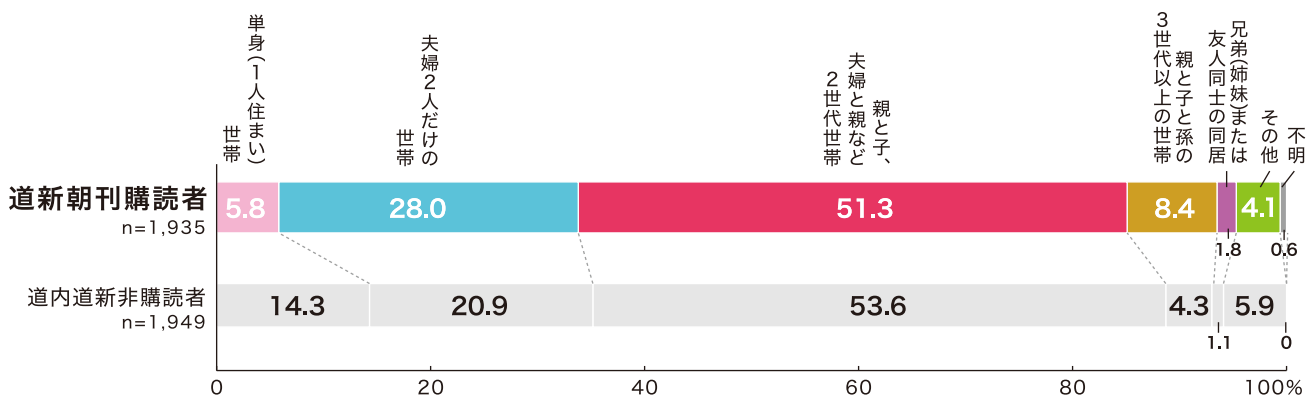
北海道新聞



※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(北海道新聞朝刊 n=1,935 ウェイト集計、単位:千人／回収数207) (北海道新聞夕刊 n=955 ウェイト集計、単位:千人／回収数101)
(読売新聞朝刊 n=256 ウェイト集計、単位:千人／回収数27) (朝日新聞朝刊 n=179 ウェイト集計、単位:千人／回収数18)
(毎日新聞朝刊 n=18 ウェイト集計、単位:千人／回収数2) (日本経済新聞朝刊 n=66 ウェイト集計、単位:千人／回収数7)

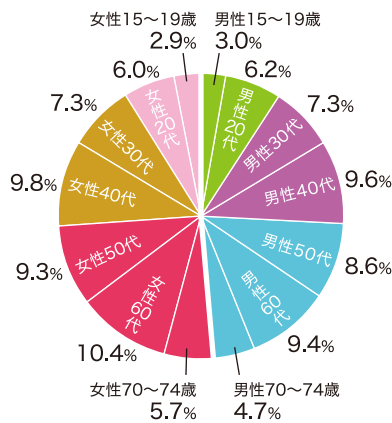
家族形態

2人以上が居住する世帯で多く読まれています。



※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(道新朝刊購読者 n=1,935 ウェイト集計、単位:千人／回収数207) (道内道新非購読者 n=1,949 ウェイト集計、単位:千人／回収数207)

〈参考〉北海道(15～74歳の性・年代別構成)



※出展:北海道総合政策部情報統計局統計課
「振興局市区町村別年齢5歳階級別人口【地域振興局市町村課調べ】
2020年1月1日現在」より

〈参考〉北海道

読売新聞(朝刊)	n=256	52.0歳
朝日新聞(朝刊)	n=179	58.0歳
毎日新聞(朝刊)	n=18	50.6歳
日本経済新聞(朝刊)	n=66	50.0歳

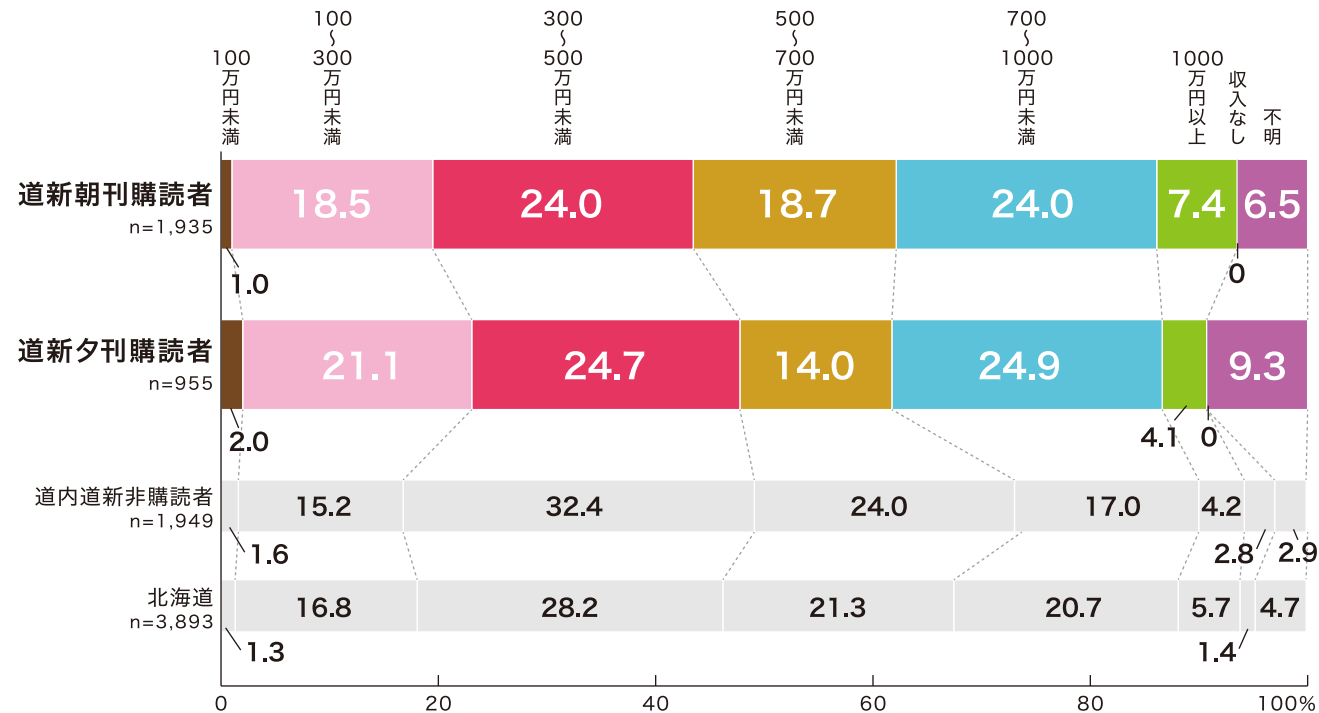
北海道新聞の購読者は 平均年収・金融資産が高く 高い購買力が見込まれます

平均年収・金融資産

	平均世帯年収	平均金融資産額(20歳以上)
道新朝刊購読者 n=1,935	574万円	1253万円
道新夕刊購読者 n=955	540万円	1217万円
道内道新非購読者 n=1,949	531万円	798万円
北海道 n=3,893	553万円	1030万円

※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(道新朝刊購読者 n=1,935 ウェイト集計、単位:千人／回収数207) (道新夕刊購読者 n=955 ウェイト集計、単位:千人／回収数101)
(道内道新非購読者 n=1,949 ウェイト集計、単位:千人／回収数207) (北海道5市全体 n=3,893 ウェイト集計、単位:千人／回収数415)

世帯年収

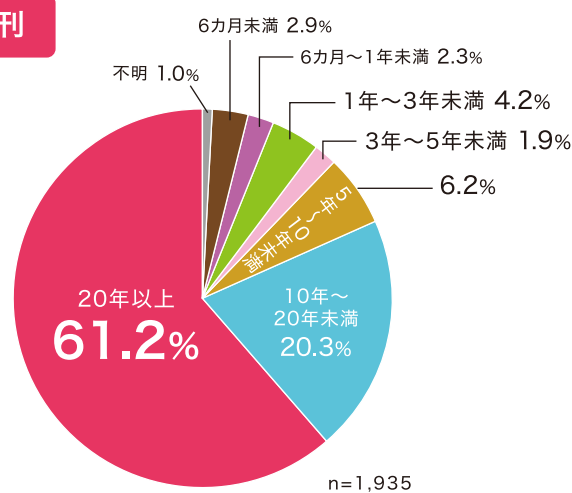


※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(道新朝刊購読者 n=1,935 ウェイト集計、単位:千人／回収数207) (道新夕刊購読者 n=955 ウェイト集計、単位:千人／回収数101)
(道内道新非購読者 n=1,949 ウェイト集計、単位:千人／回収数207) (北海道5市全体 n=3,893 ウェイト集計、単位:千人／回収数415)

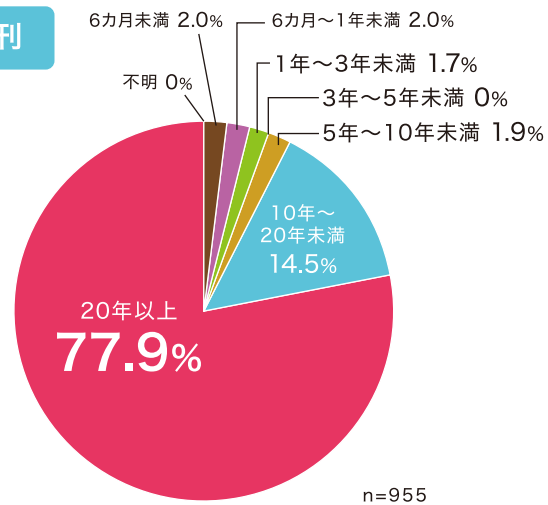
購読年数

10年以上の長期購読者が8割以上を占めています。

朝刊

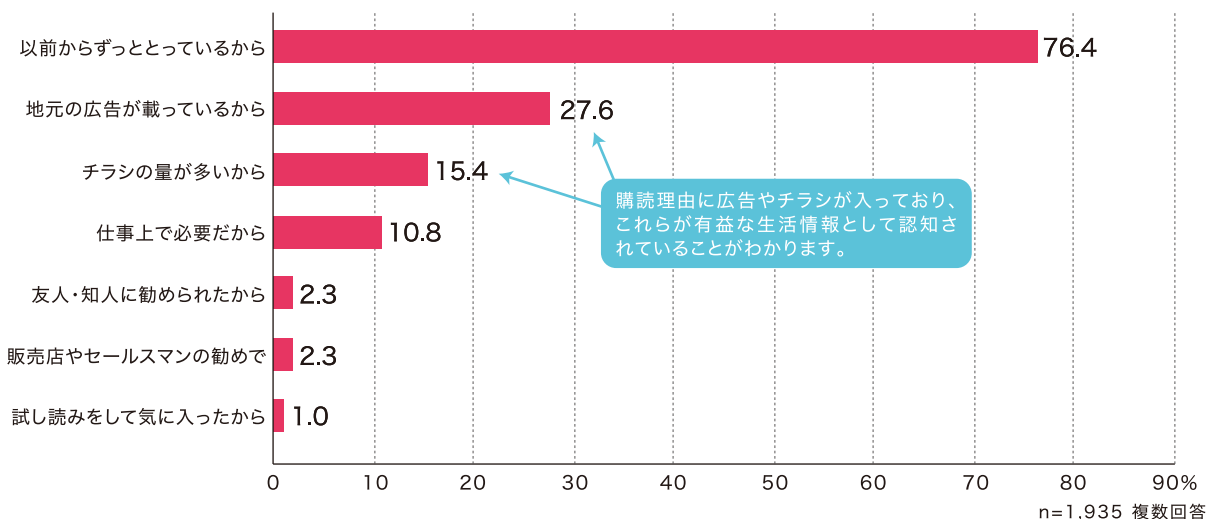


夕刊



※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(朝刊 n=1,935 ウェイト集計、単位:千人／回収数207) (夕刊 n=955 ウェイト集計、単位:千人／回収数101)

購読理由・きっかけ(朝刊)



※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(n=1,935 ウェイト集計、単位:千人／回収数207)

新聞 接触時間量(朝夕刊合計)

	平日平均	土曜日平均	日曜日平均
朝夕刊合計	24.2分	24.9分	25.5分

注)「新聞接触時間量(朝夕刊合計)」は、北海道新聞読者に絞り込んで算出していますが、併読者の北海道新聞以外の新聞との接触時間も含まれています。

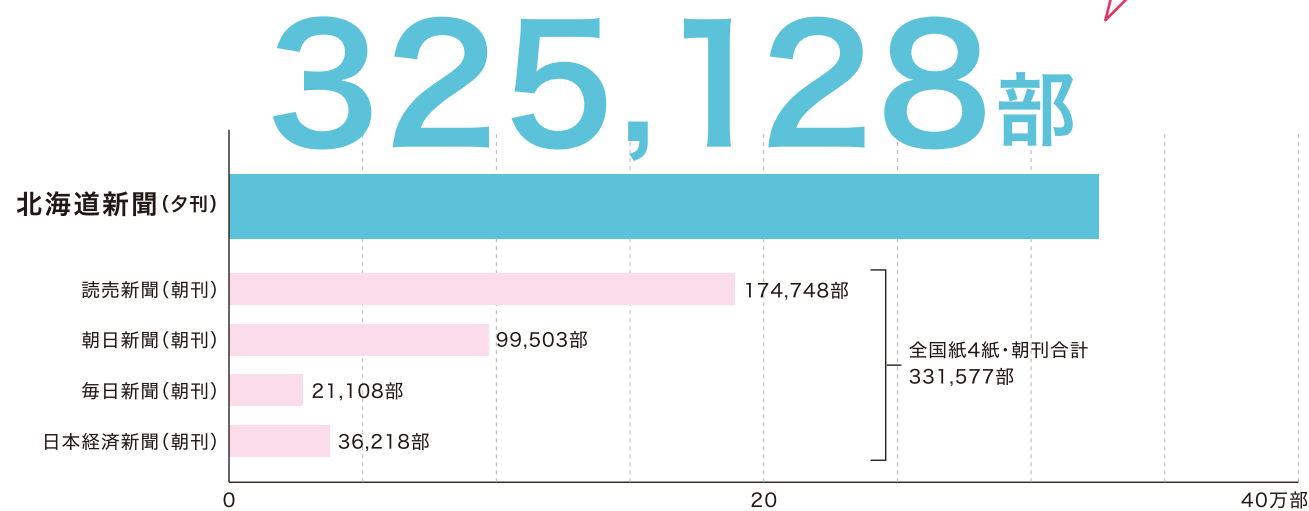
※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。

(平日 n=1,931 ウェイト集計、単位:千人／回収数208) (土曜日 n=1,656 ウェイト集計、単位:千人／回収数178) (日曜日 n=1,699 ウェイト集計、単位:千人／回収数183)

北海道新聞は夕刊もスゴイ！

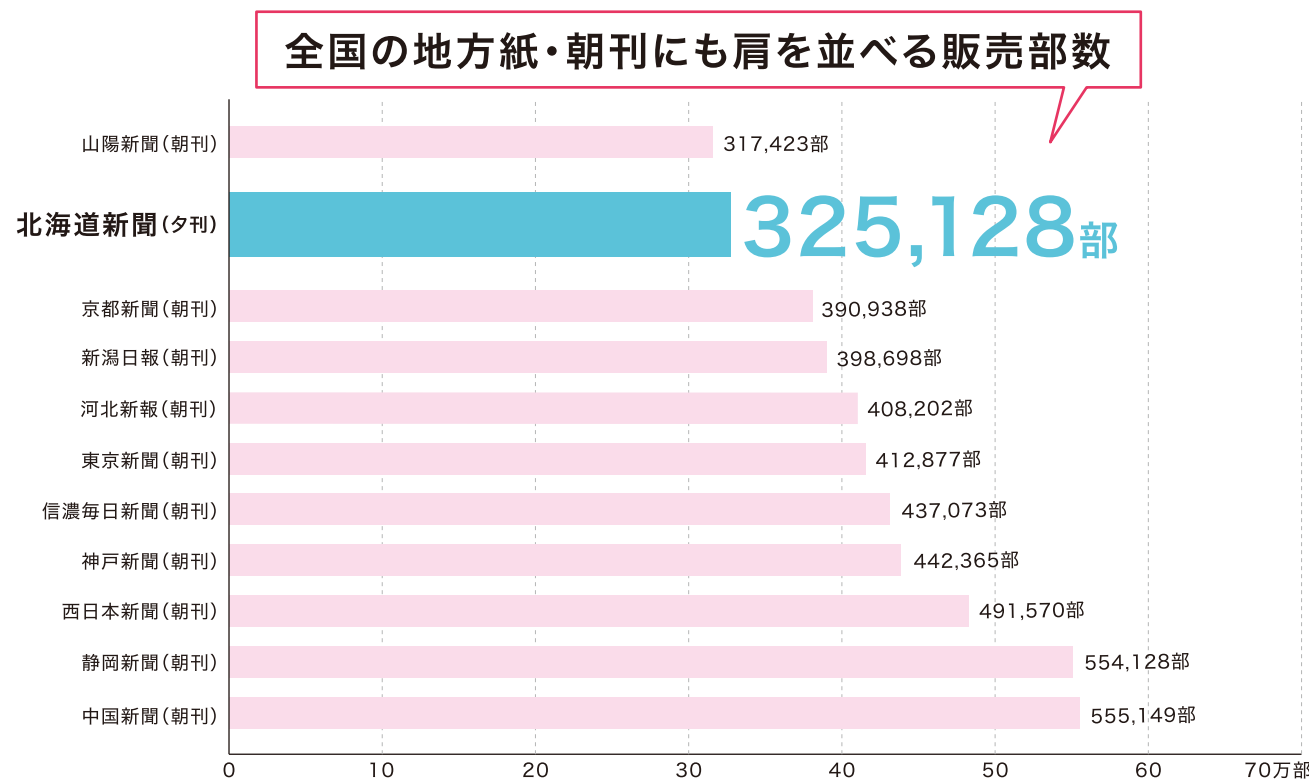
北海道新聞 夕刊と、北海道内の全国紙 朝刊との販売部数の比較

道内で読まれている全国紙4紙・朝刊合計に迫る夕刊部数！



※北海道新聞 夕刊の、平均回読人数は2.1人。これに夕刊部数を乗じた682,769人の読者の手元に届いている計算になります。

北海道新聞 夕刊と、全国の地方紙 朝刊との販売部数の比較



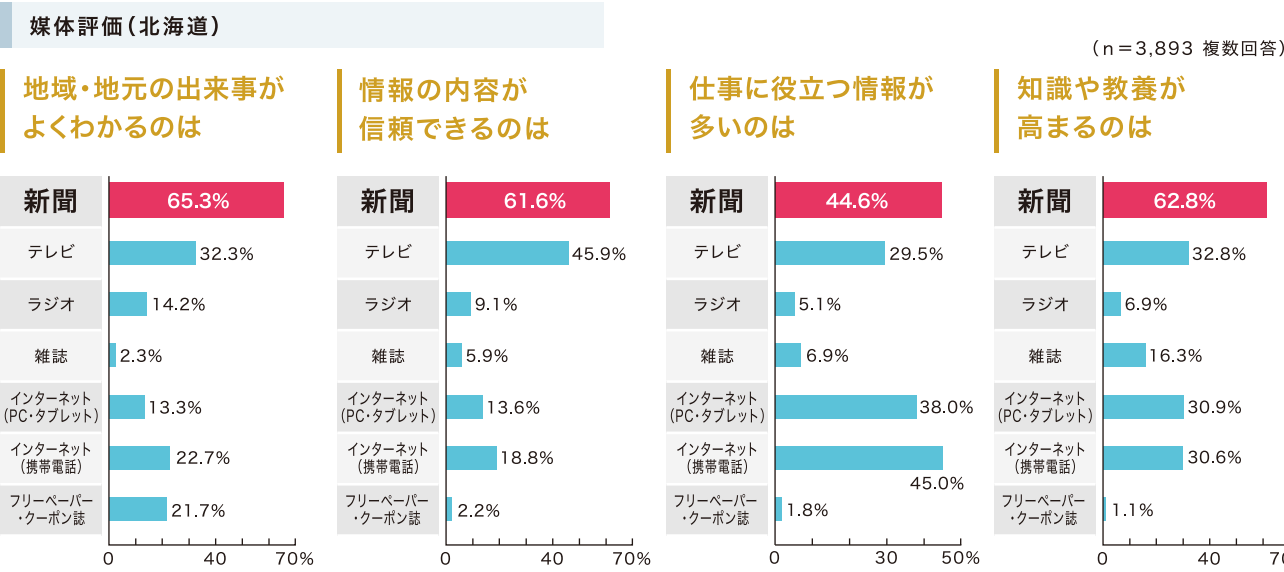
※本資料内表記の部数データは日本ABC協会「新聞発行レポート半期2020年7～12月」によります。

※2019年10月より道北など一部地域で夕刊が翌日朝刊と同配達となりました。詳しくはお問合せください。

※北海道新聞 朝刊の部数は、901,522部です。詳しくは3ページをご覧ください。

新聞は、多彩な地域情報をもとに高い信頼を受けています

北海道新聞を購読している人は非購読者に比べ、新聞広告が行動の起点になっていることがうかがえます。



※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(n=3,893 ウェイト集計、単位:千人/回収数415)

北海道新聞購読者の意識・行動		n = 1,935	n = 1,949	n = 3,893
新聞に関する意識	新聞は家に配達されるので便利だ	89.8%	54.9%	72.4%
	その日のテレビ番組を知るためには、新聞は便利だ	75.2%	43.6%	59.5%
	紙面に一通り目を通して、どんな記事があるかを知る	72.6%	41.0%	56.6%
	テレビなどで知っているニュースでも、新聞であらためて読む	70.6%	40.5%	55.6%
新聞広告に関する意識	新聞広告をじっくり見て読むことがある	65.2%	39.4%	52.3%
	新聞広告で新しい商品やサービスを知ることがある	64.9%	41.9%	53.5%
	カラーの新聞広告は印象に残る	62.5%	51.7%	57.0%
	新聞広告で製品回収・リコールについて知ることがある	61.0%	33.7%	47.4%
新聞広告を見ての行動	新聞広告を家族や友人と話題にした	47.5%	26.0%	36.7%
	新聞広告を見て、スーパー・小売店・専門店で買い物に行った	43.6%	22.8%	33.3%
	新聞広告を見て、地元の催し・イベントに行った	34.2%	15.7%	24.9%
	新聞広告を見て、本・雑誌を買いに行った	27.3%	13.7%	20.7%

※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(道新朝刊購読者 n=1,935 ウェイト集計、単位:千人/回収数207) (道内道新非購読者 n=1,949 ウェイト集計、単位:千人/回収数207)
(北海道 n=3,893 ウェイト集計、単位:千人/回収数415)

3～8ページの調査概要 ビデオリサーチ「2019年度全国新聞総合調査 J-READ Basic(北海道5市)」
 ■調査対象: 満15歳～74歳の男女個人 ■調査方法: 郵送法 ■調査エリア: 北海道主要エリア(5市) ■調査期間: 2019年10月6～12日 ■有効標本数: 415
 ■抽出方法: ①ビデオリサーチの過去調査対象者リストから抽出 ②左記抽出で目標有効標本数に不足している標本数を「地点・個人」の多段階抽出をし、調査員訪問による説得
 ■調査機関: (株)ビデオリサーチ
 ※グラフ等の数値は四捨五入により、構成比の合計が100にならない場合があります。※毎日新聞・日本経済新聞は標本数が少なく、標本誤差が大きくなることに留意ください。

TOPICS

スポーツを応援する

北海道マラソン



北海道マラソンは、例年フルマラソンとファンラン合わせて2万人を超えるランナーに晩夏の札幌の街を駆け抜けてもらう大会です。2020年・2021年は東京オリンピック・パラリンピックの札幌開催により休止となりましたが、3年ぶりとなる2022年大会は、より魅力あるコースで熱気を感じられる大会として再開し、ますます注目度の高まる大会として進化を遂げていきます。



2019年8月25日朝刊



2019年大会の様子

北海道スポーツ応援ネットワーク

スポーツのチカラで北海道をもっと元気に。

スポーツを通じた地域活性化の取り組みを実践・発信していこうという想いのもと、2019年11月に官民一体で設立された「北海道スポーツ応援ネットワーク」(主催団体/北海道・札幌市・札幌商工会議所・北海道新聞社)。「北海道をスポーツの大地に」「北海道・札幌を国際スポーツ大会の拠点に」をビジョンに掲げ、スポーツを通じた地域社会と企業の課題解決や、官民をあげた北海道・札幌冬季オリパラ招致のための機運醸成、アスリートやジュニア、競技への支援に取り組んでいます。2020年はコロナ禍によりリアルでの取り組みが制限される状況でしたが、YouTubeで「DO! スポーツラボ」等の番組配信を実施。積極的に情報発信を行っています。趣旨にご賛同いただける企業や関連団体の皆さまには、ネットワークメンバーとしてのご参画を募っています。

https://peraichi.com/landing_pages/view/hokkaido-sports/

ほっかいどう大運動会



過去2回、札幌ドームで開催した市民参加型のスポーツフェスティバル「ほっかいどう大運動会」。今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響でリアルとデジタルを融合したスポーツイベント「ほっかいどう大運動会DX」として開催しました。三密を避けるためランニングアプリ“TATTA”を活用した【10Daysウォーク&ラン】と参加交流型オンラインイベント【バーチャルスタジアム】で誰でもどこにいても参加できる新しい形のイベントとなりました。積極的に参加することが道内の新型コロナウイルス感染症治療に携わる医療従事者への支援につながるチャリティーイベントとしての要素もあり、オンラインでも一体感を感じていただける取り組みとしました。



2021年バーチャルスタジアム



2020年札幌ドーム



女性を応援する

働く女性を
応援

HATAJO LAB

HATAJO
HATAJOラボ

「HATAJOラボ」は企業の垣根を越えた交流を通じて、参加者同士が結びつき、「女性が働きやすい職場環境」づくりを行うプラットフォーム。職場での悩みや課題を抱える女性たちが能動的にスキルアップを図るサポートを行っています。昨年度は新型コロナウイルスの影響によりオンラインによる活動がメインでしたが、社会全体が変化中、ますます働き方の多様性に対するニーズが高まっています。HATAJOラボの主な活動は、働く女性のスキルアップや職場環境の改善をテーマとしたセミナーとアワード(コンペティション)。今年度もオンラインでの活動がメインとなる予定ですが、HATAJOラボコラボイベント、サンプリング、紙上座談会など、HATAJOラボへご協賛いただくことで、北海道で働く女性＝HATAJOを活用したマーケティング、プロモーションが実施可能となっています。



2020年9月1日朝刊



HATAJOラボオンラインとリアルハイブリッド開催の様子



オンライン参加でのグループディスカッションの様子



オンライン参加の様子



HATAJOアワードの様子

<https://adv.hokkaido-np.co.jp/hatajo/>
(参加者及びサポーター企業募集中!)

北海道の
子育てファミリーを
応援mamataalk
powered by 北海道新聞

mamataalk(ママトーク)

SNSと連動した、北海道の子育て世帯向けウェブメディアです。新聞社ならではの切り口で訴求する各種タイアップ広告は、商品・サービスの認知拡大や販売促進、イベント・キャンペーンの告知など、各種プロモーションにご活用いただけます。
(詳しくは26ページへ)

デジタル拡散


<https://mamataalk.hokkaido-np.co.jp/>

※サイトのレイアウトは予告なく変更する場合があります。

SDGs



SDGsの取り組み

持続可能な社会を実現するために、2015年9月に国連で合意された世界共通の目標「SDGs(Sustainable Development Goals)」。「誰ひとり取り残さない(No one will be left behind)」の理念のもと、2030年までに達成すべき17の目標が設定されています。その内容は貧困、飢餓の解決、教育などの社会目標、気候変動、エネルギーなど環境目標、雇用、インフラなど経済目標、平等、ジェンダー、平和など多岐にわたります。北海道新聞では紙面やフォーラムなどを通じ、SDGsを分かりやすく伝えてきました。今後、コロナで大きく社会が変動していく中、地域、企業、学校、家庭、個人でどのような取り組みができるのか、共に考え、発信していきます。



2019年8月29日 道新フォーラム「北海道の未来とSDGs」



2019年9月11日朝刊

イベント展開で 応援する

札幌モーターショー

札幌モーターショーは2年に一度、北海道の自動車産業と経済の活性化を目的に開催する北海道最大級の屋内イベントです。通算5回目となった「札幌モーターショー2020」は2020年1月17日から19日まで札幌ドームで開催されました。今回は札幌モーターショーをより多くの人に知っていただくため、公式アンバサダーに初音ミクの北海道応援バージョンである『雪ミク』を迎え、新聞紙面やSNSで広く来場を呼び掛けました。また、初めてクラウドファンディングも実施し、549名から5,309,300円のご支援をいただいて、札幌モーターショー公式ソングや雪ミクバージョンの特別CM、会場限定動画などを展開。支援者と一体になってイベントを作り上げることができました。3日間で90,599人に来場いただいた会場では、国内外の24社34ブランドのコンセプトカーやレーシングカー、最新の市販車、バイクなど165台を展示したほか、雪上試乗やドローン、eスポーツ、キッズメカニックなどの各種体験コーナーや、工業系の学生によるクルマのデザインコンテストも開催。さっぽろスイーツカフェ、パンフェスタ、キャラクターショーなども実施し、家族で1日楽しめるイベントになりました。



SMS2020
SAPPORO MOTOR SHOW



2020年1月16日朝刊 ラッピング広告と中面特集

さっぽろ雪まつり

道内はもとより、国内外からも広く観光客が訪れる冬の風物詩「さっぽろ雪まつり」。2021年は新型コロナウイルスの影響で通常開催はされませんでしたが、2020年の第71回は大通会場、つどい会場を合わせて約202万1千人が来場しました。北海道新聞社では大通公園5丁目会場でJRA札幌競馬場様にご協賛いただき、大雪像「世界を目指して駆けるサラブレッド」を制作しプロジェクトマッピングも行いました。そのほかに、自治体PRブース、企業の商品プロモーションや飲食店舗等を実施し多くのお客様にご来場いただきました。また、ステージではアーティストによる楽曲や、協賛社さまによるクイズ大会等が連日実施され、会場を盛り上げました。



第71回さっぽろ雪まつりの様子(2020年)



2021資産運用フェア・不動産投資フェア

人生100年時代を迎え、資産運用の重要性がますます高まっています。道民がより豊かで安心して暮らせるよう、金融の知識を増やし、金融リテラシーを高めるために2019年から開催しています。銀行、証券、信託銀行、保険、不動産、住宅メーカーなどが多数出展し、著名人による基調講演や出展各社による協賛セミナー、ブースでの相談会などを実施。2021年2月の開催では、新型コロナウイルスの感染防止を兼ねてセミナーのWEB視聴やオンライン相談ブースの設置などイベントを一部オンライン化して開催しました。自宅や遠隔地からの参加を可能にしたことで例年とは異なる地域や属性の参加者が増え、コロナ禍でも資産運用に対する関心の高さがうかがえました。

2021資産運用フェア・不動産投資フェア



基調講演



相談ブース

北海道事業承継セミナー

全国の中小企業における後継者不在平均は約66%。北海道においては70%を超えるとも言われています。また、2040年までに5.2万社(道内企業の32%)が減少するとの統計が発表されています。地域の経済・雇用を守るためにも、北海道の経営者の皆さまに事業承継について考えていただく場の創出として、北海道事業承継セミナーを実施しました。セミナーでは事業承継の3本柱「親族承継」「社員承継」「M&A」のプロである日本M&Aセンターをはじめ協賛企業の講師による講演。実際に事業承継を経験した元・社長とモデレーターによるパネルディスカッション。公的支援機関からの制度に関するお知らせを通じて、事業承継について広く知っていただく機会となりました。また、今回のセミナーは、新型コロナウイルス感染予防のため完全オンライン形式で実施し、道内各地の多数の方にご参加いただきました。



2020年11月21日朝刊

スマートシニアライフセミナー

2018年にスタートした「スマートシニアライフセミナー」は、第2の人生を賢く生きるための学びの場として、住まい選びや財産管理、暮らしのヒント集などさまざまなテーマを取り上げるセミナーです。同テーマの別刷り広告特集の発行に合わせて、これまでに18回開催し、延べ924人にご参加いただきました。2020年は新型コロナウイルス感染症の影響から、参加者の安全を考慮しセミナーを実施せず特集号の発行だけになりましたが、セミナー開催を望む声も多く、感染症の状況次第ですが2021年はセミナーを再開できればと思います。



2019年の様子

地域を応援する

旭川市 宅配・テイクアウト
情報発信事業

新型コロナウイルス感染症の影響により営業自粛を強いられていた旭川市内の飲食店を支援するため、旭川市が急遽、立ち上げた、宅配・テイクアウト情報発信事業を、北海道新聞旭川支社が受託。およそ200店舗分の情報を旭川市内全域に素早く届けました。

<https://adv.hokkaido-np.co.jp>

道新 営業局

検索

営業局ウェブサイト「広告事例ほか」ページで多数、紹介中！



2020年6月19日「道新ななかまど」セクション折(第2弾)

2020年5月29日「道新ななかまど」セクション折(第1弾)

後志総合振興局「ShiriBeshiプライド」創出事業

後志管内の食と観光関連企業を対象とした、雇用環境改善事業を北海道新聞小樽支社が受託。「働き方改革」「ブランディングと雇用」をテーマにセミナーや、研修を実施。コンペティションも開催し、優勝企業は弊社主催の就活イベントにご招待しました。

VOICE

北海道後志総合振興局様

読者からの反響も大きく、問い合わせや取り組みへの激励の電話、SNSメッセージがやまなかった事業者さまもありました。研修、セミナーに参加いただいた各社、参加者の皆さまからは、「早速事業に活かしている」など高い評価をいただきました。



2020年7月28日朝刊



2020年8月14日朝刊



2021年2月11日朝刊

北斗市 移住・定住プロモーション

2020年1月には、「札幌モーターショー2020」にてブースを出展。パンフレットのほか、「mamataalk(ママトーク)」にも北斗市の情報をアップし、PRしました。
2020年2月には、「さっぽろ雪まつり 道新雪の広場」にてブースを出展。人気の「ずーしーほっきー」グッズや北斗市の特産品販売などを行いました。

VOICE

北斗市総務部企画課様

紙面での広告掲載に加え、SNSや来場者層が異なるイベントプロモーションなどさまざまな切り口によるアプローチ展開によって、幅広い地域や年齢層の皆さまから大きな反響をいただくことができました。



2020年1月26日朝刊



さっぽろ雪まつりでのブース展開



札幌モーターショーでのブース展開

海外での展開を
応援する

グッドラックトリップ北海道

北海道を観光する外国人旅行者向けのフリーマガジンを発行。個人旅行者をターゲットにした冊子で、便利な地図情報を多く掲載しています。誌面は英語、繁体字、タイ語の3カ国語で表記されています。新型コロナウイルスの世界的流行で、現在インバウンドはストップしていますが、状況の改善を待って発行する予定です。



多言語サイト

本サイトでは、北海道の魅力や価値ある情報を掘り起こし、英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語、タイ語で発信しています。北海道を共通項としたあらゆるヒト・モノ・コトがつながり、そこから新たな価値が生まれ、人的交流やビジネスの機会が広がることをめざしています。パナー広告のほか記事スタイルの広告展開も可能です。北海道新聞グループは、ビジネスで世界に挑戦するみなさまをサポートいたします。

The Hokkaido Shimbun Press



ページビュー 約25,000PV(2020年12月現在)



Facebookページもあります

フォロワー内訳

◆Facebook

・The Hokkaido Shimbun Press(英語版):約70,000名

・Hokkaido Shimbun Thailand(タイ語版):約36,000名

・北海道新聞 繁体中文版(繁体字版):約13,700名

・Hokkaido Shimbun Korea(韓国語版):約1,400名

◆Weibo

・北海道新聞 簡体中文版(簡体字版):約300名



繁体字版

AIチャットコンシェルジュ

AIが24時間365日、多言語でおもてなしを実現するチャットボット「BEBOT(ビーボット)」の導入をお手伝いいたします。外国人からスマホなどで寄せられる質問や要望にAIがチャットで対応。飲食店などの予約、道案内などをスタッフに代わって行うサービスです。ホテル、空港など多数の導入実績があります。英語、中国語(繁体字・簡体字)に対応しています。

BEBOT



北海道での就職を 応援する



<https://www.hokkaido-np.co.jp/hataraku>

北海道で働こう

北海道新聞社は道内の経済団体や行政機関、大学などとともに「北海道で働こう応援会議」を設立しました。紙面やウェブサイト、各種イベントなどを通じて「北海道で働く魅力」を発信するとともに、地元で働きたい若者と道内優良企業を縁結び、北海道の未来を担う皆さんを応援します。



ジョブダス就活

ウェブサイト、SNS、説明会、新聞が連動して採用情報をお届けする道内企業のための就職情報メディアです。企業用マイページでは、採用情報や説明会告知の更新、応募の管理や学生との相互連絡などができます。

■ WEB／就職情報サイト



<https://jobdas.hokkaido-np.co.jp/2022/>

掲載期間 / 1シーズン(2021/3/1～2022/2/28)

掲載情報 / ●企業情報 ●採用情報 ●インタビュー ●説明会情報

機能 / ●情報編集 ●エントリー・説明会予約管理 ●スカウトメッセージ ●メッセージ送受信

■ 合同企業説明会

新聞社が運営する就活サイト「どうしんジョブダス」を使って、情報でライバルと差をつけよう！

■ 内定者の声

- 一方向的に説明会を受けるだけでなくチャットを通じて質問できたのがよかった（商学部 女性）
- 私は道外の大学に通っていたのですが、地元である北海道での就職を考えていても、道外からだと北海道の企業について知る手段が少なかったため、地域に根差しているジョブダスは非常に重宝しました（文学部 男性）
- 今まで知らなかった道内企業にも興味が沸いた（商学部 女性）

■ 新聞／就職情報特集



体裁 / 2021年3月1日 朝刊全道版 カラー



オンライン
合同企業説明会では
道内最大級！

開催実績 / 2020年 5/27、6/24、7/18、7/22、
9/3、9/4、10/27、12/15
2021年 1/15、2/12

参加学生数 / ●のべ参加者 約3,000人
●学生の平均訪問社数 2.5社
●企業への訪問人数 1社平均25人

来場学生の内訳 / 文系＝約7割、理系＝約3割

■ 学生へのアプローチ

道内外の大学のキャリアセンターと連携し、学内の就活サイトやメールを通して登録を促します。また、交通広告、テレビ、ラジオ、検索連動型広告、SNSなどで各社の採用情報に誘導します。

■ 学生の保護者へのアプローチ

近年、親の反対で内定を辞退する就活生が増えています。約90万部の地元紙・北海道新聞の媒体力で、企業の認知度および信頼性を向上させます。

さまざまな切り口

オールニューカーフェスタ

国産新車ディーラーが一堂に会す展示・商談会です。2021年は新型コロナウイルス感染症の影響で開催が危ぶまれましたが、関係者・来場者双方の感染症対策の徹底に加え、キャラクターショーやキッズ体験コーナーなど密や接触を伴う屋内コンテンツを中止し、代わりにドライブスルー形式のテイクアウトイベントと連携するなどイベント内容も例年とは違うものに変更しました。2日間で8,217名が来場し272台の成約がありました。

VOICE

オールニューカーフェスタ
2020実行委員会

遠方にお住まいの方やコロナ禍で来場を躊躇される方に向けて、今回新たに「YouTube配信」を試みました。各社一押しの最新車両をインタビュー形式で紹介し、総再生18,706回(2021/1/28時点)と予想を上回る大きな反響がありました。



2020年8月22日朝刊



ドレカU-CARフェア

2020年は新型コロナウイルス感染症拡大の状況から、例年リアルイベントとして一カ所開催している道内ディーラーによる中古車展示販売会を、紙面での中古車特集「ドレカU-CARデイズ inあなたのおうち」を中心とした各店舗での分散開催に切り替えました。コロナ禍にあり外出を控える状況の中、ご自宅でお車の購入を検討いただけるよう、プランケット版8ページという圧倒的なボリュームで中古車情報をお届けしました。

2020年7月17日
朝刊別刷広告特集

VOICE

北海道新聞社営業局ドレカ担当

例年実施している中古車展示販売イベントを広告特集に切り替え、10日間のイベント期間中多くのご成約がありました。読者からも「外出を控えていたが、家にいながらして多くの中古車情報が見られたので、購入の決め手になった」という声も寄せられました。

Open Network Lab HOKKAIDO(オープンネットワークラボ北海道)

オープンネットワークラボ北海道(通称: オンラボ北海道)は、北海道新聞社とデジタルガレージの合併会社D2Garageが主導する、スタートアップ※エコシステムを構築し、地域の活性化を目指す官民連携のプロジェクトです。起業家のアイデアを短期間で事業化する「アクセラレータープログラム」ではこれまで3期14社のスタートアップを輩出したほか、札幌市などが取り組むスタートアップの育成・支援プロジェクト「STARTUP CITY SAPPORO」と連携した「オープンイノベーションプログラム」など多彩なプロジェクトを展開しています。

※テクノロジーや独創的なサービスで暮らしや産業に変化をもたらす、自らも短期間で急成長を目指す企業

写真は2019年開催の
2nd Batchの様様です

Open Network Lab HOKKAIDO 4th Batch
2021年4月より募集開始予定(パートナー企業募集中)
<https://onlab.jp/programs/hokkaido-3rd/>

ホームページ改善勉強会

主にホームページ活用において悩みを抱える道内の中小企業支援を目的とし、2020年7月よりホームページ改善勉強会事業を展開。WEB構築・マーケティングを主業とする株式会社ガーディアン監修により、リニューアルにあたっての意義や失敗要因を解説する第1部、第1部に沿って来場者のサイトを診断する第2部の2部構成で実施しています。コロナ禍において、ビジネスシーンでも新しい生活様式が推奨され、さまざまな業界でWEB活用・デジタル化の重要性が再認識されています。2020年度は感染対策にも注力し、計8回実施し、ほぼ毎回満杯での開催となりました(3月予定含む)。今後も道内企業の課題解決を図ってまいりたいと思います。



【札幌市内限定】タクシーフードデリバリーToDoXi(トドクシー)

ToDoXiはToDoXi実行委員会(札幌ハイヤー協会活性化委員会、北海道新聞社他)が主催し、コロナ禍で外食することに不安を抱えている方々や、来店の落ち込む飲食店、タクシー会社のお役に立つために始めた札幌市内のタクシー会社が飲食店の料理をデリバリーするサービス。ウェブサイトからのご注文で、プロのタクシードライバーが料理を安心安全にお届けします。



2020年12月25日朝刊



ご利用はこちらから <https://todoxi.jp/>

find H[ファインド・エイチ]

find Hは、北海道新聞社が運営する購入型クラウドファンディングサービスです。プロジェクトは北海道にかかわることが対象。地元の祭りやイベントの立ち上げや本・DVDの制作、北海道で頑張っている子どもやアスリートたちの支援など、熱意から生まれたプロジェクトとその夢を応援したい人をつないでいます。

find H
北海道のクラウドファンディング。

<https://find-h.jp>
(プロジェクトオーナー及び支援者募集中!)



2019年7月4日朝刊

さまざまな広告

朝刊一面の広告

読者の90%以上が見ている朝刊一面など、読者の暮らしに身近な面に掲載される雑報広告。
小さくても高い接触率で、効率よく読者の注目を集めます。

- 3段突き出し
天地12.6×左右5.25



- 2段突き出し
天地8.3×左右5.25
天地8.3×左右7.0

- 記事中
天地4.0×左右7.0



朝刊一面
平均接触率 **94.6%**※

※J-MONITOR定期面別接触率調査
2017年10月～2020年9月(北海道新聞)

- 題字下
天地3.3×左右6.5



- 記事挟み
天地4.0×左右1.0



テレビ面の広告

テレビ面は性・年代を問わず、高い接触率を得ています。

- テレビ面スリムレギュラー
天地32.5×左右0.35
(テレビ面スリム大
天地51.4×左右0.35)

- テレビ欄挟み中
天地1.0×左右3.8



- テレビ面2段突き出し
天地6.6×左右5.25



- (テレビ面2段突き出し9cm)
天地6.6×左右9.0



朝刊テレビ面
平均接触率 **91.3%**※

※J-MONITOR定期面別
接触率調査
2017年10月～2020年9月
(北海道新聞)

- テレビ75
天地22.2×左右8.14

- テレビ面BS横
天地8.1×左右3.7



- テレビ面全3段記事下広告
天地10.1×左右38.2

※広告サイズの単位はセンチ(cm)です。

変形広告

変形広告とは、通常と異なる形状に組み替えることで、注目率を高めることを意図した広告です。

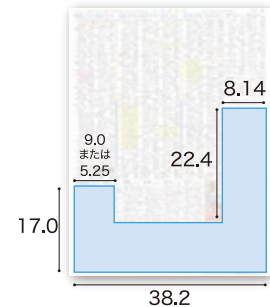
〈朝刊テレビ面の掲載例〉

雑報広告などとの組み合わせによりさまざまなパターンの広告展開が可能です。

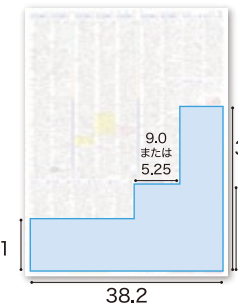
■逆L字広告



■J字広告



■階段広告



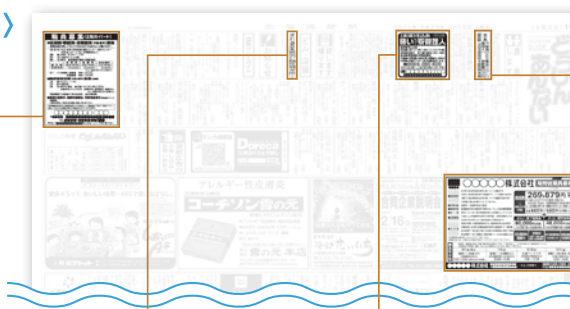
■L字広告



文字広告など

新聞社の編集・制作機能を用い、案内広告やおくやみ広告・謹告など、さまざまな情報をタイムリーにお届けします。

〈案内面〉



- 案内(人事)
例:天地3.2×左右1.1



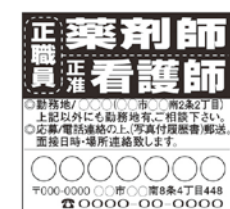
- 案内中(大)
天地6.6×左右5.25



- 案内(営業)
例:天地3.2
×左右0.54



- 案内中(小)
天地3.2×左右3.5



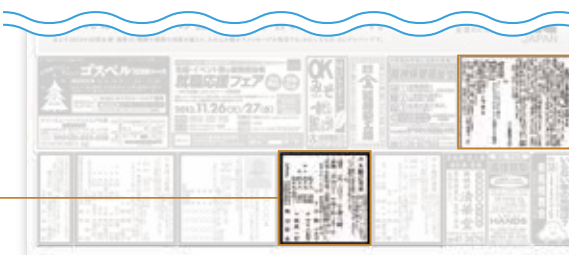
- 人事募集
例:天地6.6×左右9.4



- おくやみ広告
例:天地6.6×左右6.48



〈朝刊社会面〉



- 謹告
例:天地6.6×左右8.0



※広告サイズの単位はセンチ(cm)です。

雑誌

- 北海道の病院
道民のための
病院ガイドの最新版



- 道新受験情報
志望校選びの情報満載。
道内受験生のための専門誌



別刷特集（朝刊・夕刊以外の発行物）

1週間分のテレビ番組から、住まいや健康、子ども向けなどターゲットを絞ったものまで、暮らしに役立つさまざまな情報をお届けしています。

■日曜navi



毎週日曜日に発行しているフルカラー8ページの別刷特集です。旅などがテーマの特集記事や1週間分のテレビ番組案内、文芸欄など、すべての人が楽しめる内容になっています。

■道新こども新聞 週刊まなぶん



北海道新聞を購読している方に無料でお届けしている子ども新聞です。毎週土曜日の朝刊と一緒にお届けしています。

■ハウジングほっかいどう



理想の家づくりを成功させるための知識と情報をテーマに、新築・リフォーム・エネルギー・資金計画などを広く扱った特集として、人気を得ています。

■新型コロナ特集



withコロナ時代の暮らしに役立つ情報を特集しています。専門家へのインタビュー、各種助成制度、コロナ相談窓口の情報などを網羅。いざという時のために、手元に置いておく読者も多く、保存性の高い特集です。



各エリアごとの別刷特集（朝刊・夕刊以外の発行物）

①発行部数 ②判型
③発行日 ④配布エリア

■さっぽろ10区（トーク）【札幌本社】 ■ジョイフルライフ【函館支社】 ■道新ななかまど【旭川支社】



①約300,000部 ②ブランケット4P ③毎週火・金曜日 ④札幌市内の朝刊に折込



①約140,000部 ②タブロイド8P（ページ数は変更になる場合があります） ③原則毎月最終週の金曜日 ④朝刊函館版折込+函館市内・北斗市・七飯町の一部未購読世帯に配布
※未購読配布エリアについてはお問い合わせください。



①約190,000部 ②ブランケット6～16P ③毎週金曜日 ④朝刊旭川16版地区（旭川市など3市および近郊10町）折込+旭川市内および東神楽町の一部未購読世帯に配布
※詳細はお問い合わせください。

■WEEKLY FitPRESS【釧路支社】



①約93,000部 ②タブロイド8P ③毎週金曜日 ④朝刊釧路管内版折込+釧路市及び釧路町の未購読世帯（一部除く）に個別配布
※未購読配布エリアについてはお問い合わせください。

■カゼル【小樽支社】



①約29,000部 ②タブロイド8～16P ③毎月20日 ④小樽市内全域の朝刊に折込、市内約100カ所に設置

■とまこむPLUS+【苫小牧支社】 ■週刊 fit【帯広支社】



①約86,500部 ②タブロイド4～8P（ページ数は変更になる場合があります） ③第2・第4木曜日（一部例外があります） ④苫小牧市内全戸配布+白老町・安平町・厚真町・むかわ町の朝刊に折込



①約105,000部 ②タブロイド4P～ ③毎週土曜日（未購読世帯は金曜配布） ④帯広市・音更町・幕別町・芽室町の朝刊に折込+未購読世帯に個別配布
※未購読配布エリアについてはお問い合わせください。



①約73,000部 ②タブロイド4P～ ③毎週金曜日 ④北見市（北見自治区と端野自治区）の全戸に個別配布+北見市（常呂自治区と留辺蘂自治区）、網走市など2市・7町の翌日朝刊に折込



北海道新聞（朝刊・夕刊）に折り込まれます。

体裁について

色数：フロント面、裏面とも色数制限はありません。
※1色×1色も可
サイズ：ブランケット判 2ページまたは4ページ
タブロイド判 4ページまたは8ページ

題字について

北海道新聞題字に準ずるロゴをフロント面上部に印刷していただきます。

※その他詳細は、「道新エゾリス便媒体資料」をご確認ください。

配布区分について

広域版、市町村版、販売所版とご要望に応じて配布が可能です。

デジタル商品を活用した情報発信

北海道新聞社のニュースサイト「どうしん電子版」のほか、
オウンドメディア、SNS、LINE、メール広告などを活用した情報発信ツールをご用意しています。
紙面とこれらツールを組み合わせることで、より効果的な訴求を実現できます。

どうしん電子版

「どうしん電子版」はニュース記事に加え、動画、電子版特集、おでかけ情報、防災情報などを掲載している総合ニュースサイトです。
<https://www.hokkaido-np.co.jp/>



●サイトアクセス数(月間平均、概数)

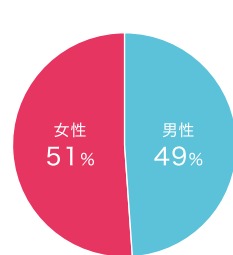
	PV	UU
全体	1275万	234万
モバイル	620万	166万
PC・タブレット	655万	68万

※Google Analyticsにより計測(2020年1～12月)

ユーザー属性

北海道新聞定期購読者に比べ、より若い年齢層がユーザーとなります。
PC・タブレットは男性が7割を占め、スマートフォンでは半数が女性です。

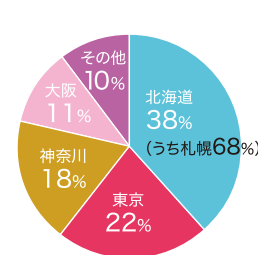
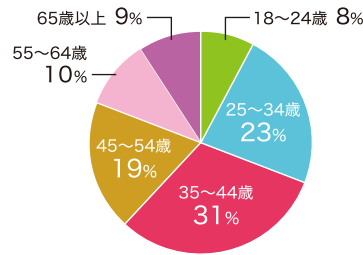
スマートフォン



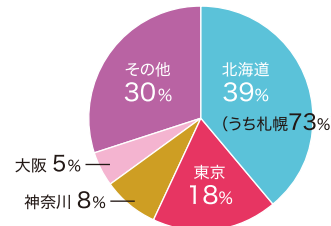
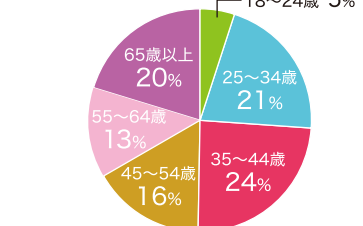
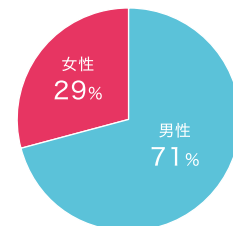
性別

年齢

地域



PC・タブレット



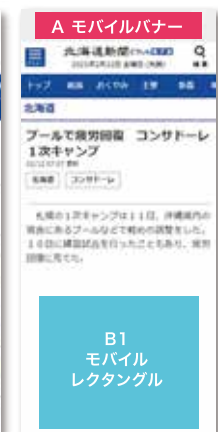
※「地域」はIPアドレスで判定しているためユーザーの実際の利用地域と異なる場合があります。

スマートフォン向け広告メニュー

●モバイルトップページ



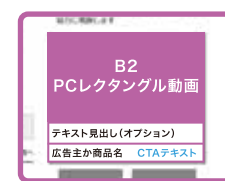
●モバイルニュースページ



商品種別	掲出面	販売単位・形態	表示
A モバイルバナー	トップ、ニュースページ	100万imp/1か月 インプレッション保証	画像 320×50px
B1 モバイルレクタングル	ニュースページ (記事第1段落の下)	50万imp/1か月 インプレッション保証	画像 300×250px
B2 モバイルレクタングル動画	ニュースページ (記事第1段落の下)	10万imp/1週間 インプレッション保証	動画最大30秒 +テキスト

PC向け広告メニュー

●PCトップページ



同じ場所に動画を流せる
PCレクタングル動画

商品種別	掲出面	販売単位・形態	表示
A1 スーパーバナー	トップ、ニュースページ	100万imp/1か月 インプレッション保証	画像728×90px
A2 PCビルボード	トップ、ニュースページ	10万imp/1週間 インプレッション保証	画像970×250px または 画像+動画最大30秒
B1 PCレクタングル	トップ、ニュースページ	100万imp/1か月 インプレッション保証	画像300×250px
B2 PCレクタングル動画	トップ、ニュースページ	14万imp/1週間 インプレッション保証	動画最大30秒 +テキスト
C ネイティブPR	トップ、ニュースページ	50万imp/1か月 インプレッション保証	テキスト 42文字以内+画像
D トップテキスト	トップ	1週間 期間保証2枠	テキスト 35文字以内
E 1DAYジャック	トップ、ニュースページ	1日 期間保証1社	サイト内の広告枠を 丸一日ジャック

PC向け広告は、地域ターゲティングが可能です。例えば
北海道地域のユーザーだけに広告を配信できます。(1DAYジャック除く)

PR特集

どうしん電子版ドメイン内に、貴社のブランド、商品、サービス、イベントなどをPRする
記事体の特集ページを制作し、ユーザーの誘導を図ります。
ユーザーがニュース記事閲覧のために来訪するどうしん電子版の記事体広告との相性が良いと考えられます。

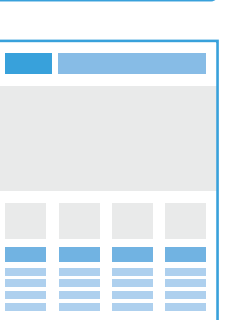
どうしん電子版



PR特集ページ(どうしん電子版内)



貴社ホームページ



弊社が取材・撮影からページ制作までを行います。PR特集ページはどうしん電子版内のコンテンツに準じたデザインとなります。本紙紙面掲載の貴社広告の原稿を素材として使用することも可能です。

各種オプション
・SNS広告などから集客する外部誘導
・道新オウンドメディア「mamataalk」タイアップ
・LINEダイジェストスポットへの同内容掲出 など

どうしん電子版の各種広告の詳細はこちらのページをご覧ください。 <https://www.hokkaido-np.co.jp/ad/>

北海道の子育て応援ウェブメディア・SNS 「mamataalk powered by 北海道新聞」

SNSと連動した、北海道の子育て世帯向けウェブメディア上で各種タイアップ広告を展開し、道内の子育て層へアプローチすることが可能です。

■ ウェブサイト



<https://mamataalk.hokkaido-np.co.jp/>

※サイトのレイアウトは予告なく変更する場合があります。



主な広告メニュー

- ◎ パブリシティタイアップ
- ◎ イベント連動タイアップ
- ◎ プレゼントパブリシティ
- ◎ 記事タイアップ
- ※その他、オプションメニューあり

■ パブリシティタイアップ事例



2020年12月10日掲載
株式会社明治

■ 記事タイアップ事例



2020年12月23日掲載
Uber Eats Japan合同会社

■ プレゼントパブリシティ事例



2021年1月1日掲載
KISSME(伊勢半)

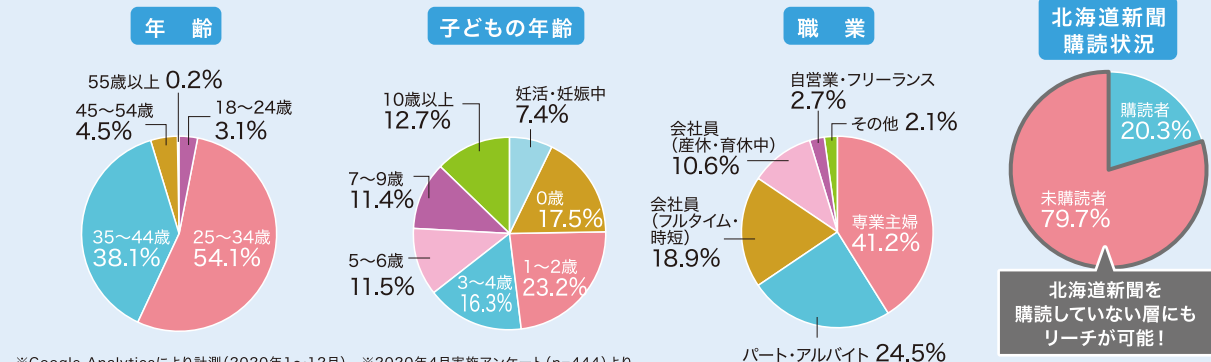
■ SNS



総フォロワー数は1.3万人以上(※2021年1月1日時点)

■ ユーザー属性

ボリュームゾーンは、道内在住で未就学児の子どもを持つ20代～40代のワーキングマザー



キャッシュバックアプリ「CASHb」

消費者が対象商品を購入し、レシートと商品バーコードをスマホで撮影・送信すると現金がキャッシュバックされるスマホアプリです。「20～50代の女性」がメインターゲットで、店舗への誘客や対象商品の販売を促進します。毎日のお買い物でアプリを活用し、キャッシュバックを得ているアクティブユーザーは全国で32万人を超え、まだまだ増加中。新商品の認知獲得、販売促進に利用している企業も増えています。



アプリトップページ

〈ご利用の流れ〉

- ① 無料のスマホアプリ『キャッシュビー』をダウンロードする。
- ② アプリで買い物をした商品を選んで、CMを見たり、アンケートに答えたりする。
- ③ その商品を買ったら、レシートを撮影して送信。
- ④ キャッシュバックポイント(CB)が貯まり、1,000CBから現金に換えることができます！

〈事例紹介〉



2020年9月19日朝刊 全道版5段

秋鮭が旬の時期に合わせて、キャッシュビーを活用した販促キャンペーンを行いました。コロナ禍の中だったので、「おうち居酒屋」を訴求。YouTubeで公開した秋鮭レシピ動画との相乗効果もあり、大きな反響がありました。



LINEダイジェストスポット

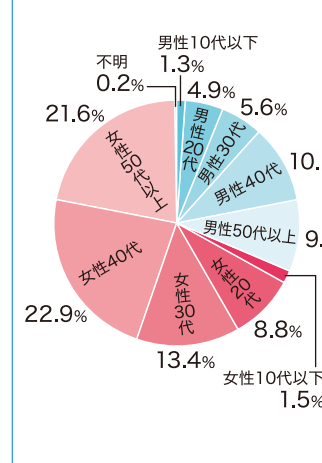
北海道新聞のLINEの「友だち」に週3回定時配信しているダイジェストニュースと一緒に配信する記事体広告です。

※北海道新聞アカウントの友だち登録数約89万人(2021年1月時点)

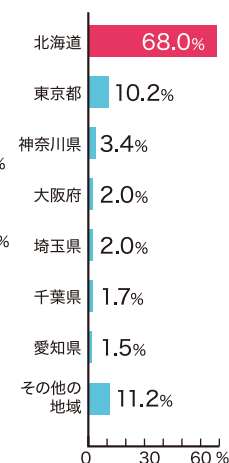
ユーザー属性

- ・女性が7割
- ・40代以上が6割
- ・女性30～40代女性が36%
- ・北海道在住が7割

●性別の年代



●居住地域



定時配信面



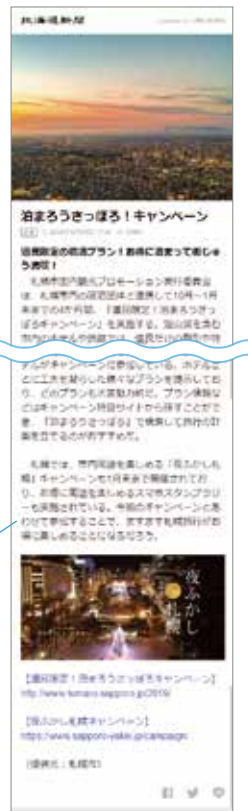
- 広告枠① (画像枠)
- 広告枠② (テキスト枠)

記事体広告には見出しと記事本文のほか、画像、動画、テキストリンクの設置が可能

検索やQRコードで友だち登録



記事体広告面



2019年10月18日配信 札幌市

道新メール広告

北海道新聞社は、読者・道民の皆さまに紙面やウェブサイトに加えて、イベントや各種サービスを通じてさまざまな情報を提供しています。その信頼関係を礎に、どうしん電子版会員、道新パスポート会員、道新ぶんぶんクラブなどの会員やお客さまのうち、約16万人（2021年1月時点）から電子メールを介した情報提供を許諾いただいています。「道新メール広告」は、この許諾をいただいている方々に向け、企業・団体さまの情報を配信するサービスです。

- 信頼に基づいた高い開封率
- セグメント配信可能 年代 × 性別 × 住所
- 小中学生・高校生の保護者への配信（学年指定可能）

どうしん電子版会員は、全道の販売所による購読状況確認で居住を確認しています。住所など個人情報の正確性の高さも「道新メール広告」の特徴です。

メール広告の特徴

- 信頼性が高い
道新からのメール
- 情報量が多く
訴求力がある
- 「○○様」
宛名入れ可能
- 届けたい
人にだけ
セグメント
配信
- アンケート
可能
（オプション）
- ご予算に応じた
配信件数



「SAPPORO Incubation Hub DRIVE」は、「北海道のアイデアの起点に」というビジョンを掲げ、2020年7月に本社ビル2階にオープンしました。コワーキングスペース、シェアオフィス、イベントスペースという3つの機能を兼ね備えた道内最大級のコミュニティスペースです。

ここ数年、道内でも増えてきているコワーキング施設の中でも、DRIVEは「快適なワークスペース」であることはもちろん、「出会い、交わり、加速する」ことに重きを置いています。コミュニティマネージャーをはじめスタッフが利用者同士の「つながり」をサポートすることで、多種多様な人々と彼らがもつ技術やアイデアなどが交わり、イノベーションが加速することを目指しています。

また、札幌市のイノベーションプログラム「STARTUP CITY SAPPORO」やD2 Garageのスタートアップ育成プログラム「Open Network Lab HOKKAIDO」とも連動し、北海道の起業や創業を後押ししています。

ニューノーマル時代のリモートワークやワーケーション、オンライン配信イベントといった新たな働き方や需要にも応えています。

今後ますます、北海道に寄り添い地域の経済活性化を後押しする地元新聞社として、このDRIVEの「Hub」としての可能性を広げていきます。



多様な用途に対応できるコワーキングスペース



シェアオフィス（4名個室）



イベントスペース

事例紹介

ブランディング、メッセージを届ける



2020年5月20日朝刊 全日本トラック協会



2020年7月22日朝刊 北海道ホテル旅館業連絡協議会



2020年5月25日朝刊 JR貨物

周年・節目、オープン・落成広告



2020年10月1日朝刊 エア・ウォーター



2020年3月15日朝刊 スズキ



2020年6月17日朝刊 大同生命ビル「ミレド」

読み応えあり、ターゲットに届ける



2020年2月2日朝刊 北見ハッカ通商



2020年3月27日朝刊 あんしんドライブ宣言企画



2020年8月1日朝刊 札幌国際大学・短期大学部

北海道新聞社営業局の広告効果測定システム

DODES

Doshin Dynamic advertising Evaluation System

掲載された広告の接触調査をはじめ、北海道民の意識調査など

さまざまなリサーチが可能な広告効果測定システムDODES（ドウデス）をご用意しています。

- 目的やエリアに応じて、「インターネットモニター調査」を行います。
- あらかじめ名簿に登録されたモニターを対象にしたインターネットによる調査ですので、読者の反応を素早くとらえることが可能です。
- 広告接触状況のほか、広告の印象、企業イメージ、商品の購入意向など幅広いリサーチが可能です。

■ 料金 32万円（税別）～ ※質問数、サンプル数によって異なります

■ 調査設計

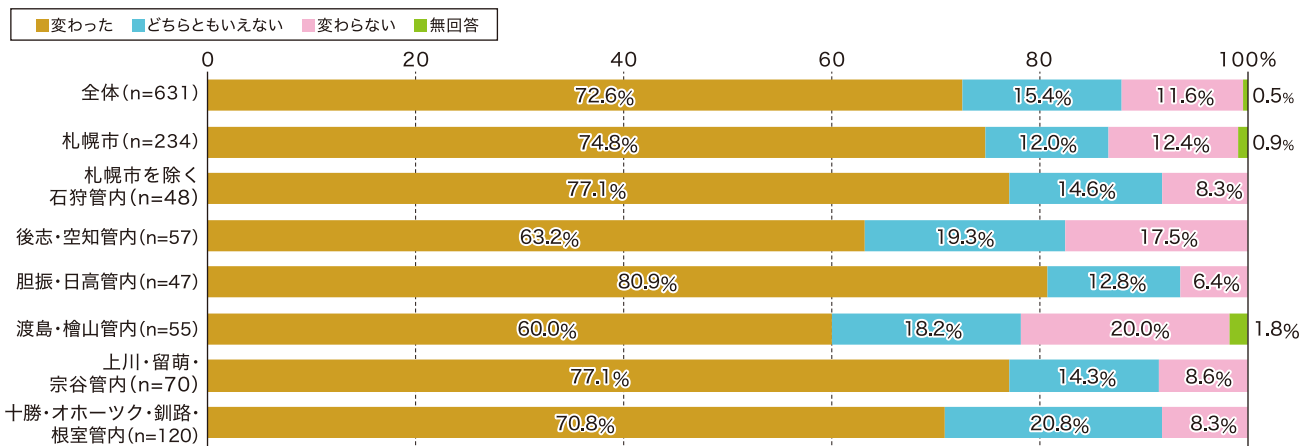
調査対象地域	北海道全域	調査方法	パソコン・タブレット・スマートフォンを利用したウェブ調査 新聞紙面に関する設問は原則として新聞紙面を手元に用意して回答する再認法
調査対象者	北海道新聞を購読している 15～79歳の男女個人	標本数	1パネルあたり850名 回収率は70～80%程度を想定
抽出方法	応募者を住民基本台帳の 性×年齢×居住地に従い割付	調査機関	北海道新聞HotMedia

■ 調査スケジュール

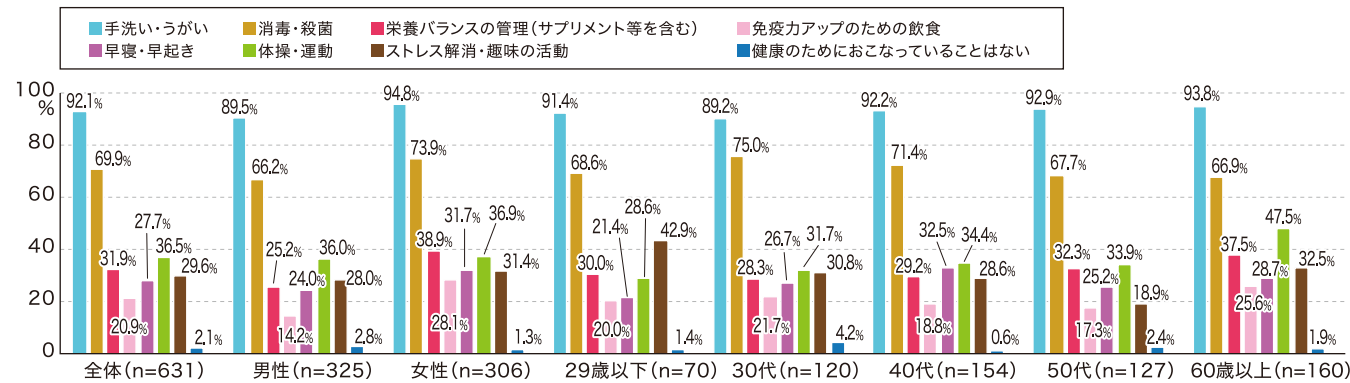


▶ 活用事例〈健康管理に関する意識調査〉

Q1.新型コロナウイルス感染拡大の前と後で、あなたは自分の健康管理についての意識が変わったと思いますか。



Q2.あなたが、健康のために普段おこなっていることについて、あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)



DODESの特徴

性年代別はもちろん、広い北海道を全道7地域※に分けて意識調査を行い、消費動向などの分析が可能です。

※全道7地域・・・札幌市、札幌市を除く石狩管内、後志・空知管内、胆振・日高管内、渡島・檜山管内、上川・留萌・宗谷管内、十勝・オホーツク・釧路・根室管内

調査概要	● 調査対象／Doshinネット・インターネットモニター 全道850人 ● 調査期間／2020年10月1日～5日 ● 有効回答数／631人 (回収率 74.2%)
------	---

新聞広告共通調査プラットフォーム

J-MONITOR

新聞の媒体力を示す指標として「販売部数（ABC協会報告部数）」や「普及率」といった媒体到達データと、掲載されている記事や広告が読まれているかを示す媒体接触データがあります。

北海道新聞社では、2013年4月から新聞広告共通プラットフォーム J-MONITOR（ジェイ・モニター）に参加し、新聞広告の出稿計画に役立つデータや広告掲載後の反響など各種データを提供しています。

J-MONITORとは

第三者機関であるビデオリサーチが共通の手続き・手順で各新聞社の読者モニターを募集・管理し、参加各紙が同じ条件、同じ方法で紙面調査を実施しています。

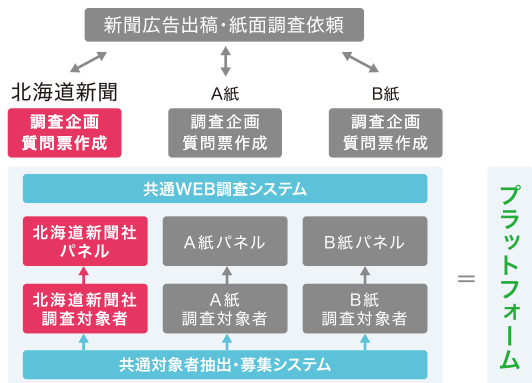
■ 参加新聞社（2021年4月現在）

朝日新聞・産経新聞・日本経済新聞・毎日新聞・読売新聞・北海道新聞・河北新報・東京新聞・新潟日報・信濃毎日新聞・静岡新聞・中日新聞・山陽新聞・中国新聞・西日本新聞・日刊スポーツ 計16紙

■ J-MONITOR 実施エリア（2021年4月現在）

首都圏（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県）、近畿圏（大阪府・京都府・兵庫県・滋賀県・奈良県・和歌山県）、中京圏（愛知県・岐阜県・三重県）、北海道、宮城県、新潟県、長野県、静岡県、岡山県、広島県、福岡県

J-MONITORでの調査の流れ



■ 広告出稿後の反響・効果調査が可能

個別広告の調査種類	定型調査	カスタム調査
定型質問事項	「広告主名または商品ブランド名」に、調査対象の広告に合わせた文言を入れて実査します。 ● 広告接触状況 Q1.（●面をご覧ください）あなたは●面の下記の位置にある広告をご覧になりましたか。（単数回答） ① 確かに見た ② 見たような気がする ③ 見た覚えがない ● 広告評価（理解度・興味度・好感度・信頼度） Q2.あなたは「広告主名または商品ブランド名」の広告をご覧になって、どのように感じましたか？（各単数回答） ● 広告の印象 Q3.あなたは「広告主名または商品ブランド名」の広告をご覧になって、どのような印象をお持ちになりましたか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答） ● 広告接触前企業（ブランド）認知 Q4.あなたがこの広告をご覧になる前から「広告主名または商品ブランド名」をご存知でしたか。（単数回答） ● 商品・サービス購入・利用の経験・意向 Q5.あなたはこの広告をご覧になって「広告主名または商品ブランド名」の商品・サービスを今後機会があれば購入・利用の候補にしてもよいと思いますか。（単数回答） ● 広告による態度変容 Q6.この広告をご覧になって、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答） ● 他媒体での同一内容広告接触経験 Q7.あなたはこの広告の内容を今回の広告以外で見聞きましたか。（複数回答） ● 自由回答 Q8.この広告についての感想や意見を自由にご記入ください。※Q8の質問文は変更可能です。 ※定型調査の報告書は広告掲載日の2営業日後に出ます。	設問は自由設定です。 個別の広告目的に応じて設定可能です。 ※カスタム調査の設問はご相談の上、作成いたします。（報告書はA3判3枚程度）
実施価格	15万円（税別）	45万円（税別）～

※調査可能回数には限りがあります。詳しくはお問い合わせください。

■ 調査設計

調査対象地域	札幌本社版地域 (札幌市を含む石狩、後志、胆振、日高、空知(一部地域除く)管内)	調査方法	パソコン・タブレット・スマートフォンを利用したウェブ調査 新聞紙面に関する設問は原則として新聞紙面を手元に用意して回答する再認法
調査対象者	北海道新聞を購読している15歳～69歳の男女個人	標本数	1パネルあたり原則約300名、回収率は70～80%程度を想定
抽出方法	応募者をJ-READ(全国新聞総合調査)の当該地域・対象者の性×年齢・職業・家族人数などの属性に従い割付	調査機関・レターヘッド	株式会社ビデオリサーチ

● J-MONITOR公式サイト <https://www.j-monitor.net/>

多面的な展開

■ 道新ぶんぶんクラブ

読者と道民とのぎずなをさらに深めたいという思いを込め、2006年7月にスタートした北海道新聞社の無料会員サービス組織。「学ぶ・楽しむ・役に立つ」をキャッチフレーズに、北海道の暮らしをより楽しく、豊かにすることを目的に多彩なサービスを提供しています。

会員資格：北海道在住の18歳以上
会員数：486,569人(2021年1月現在)

■ ぶんぶん号

小型バスを改造した車内には自家発電機、カラープリンター、モノクロ印刷機などを搭載、取材から印刷までをこなし、イベント時や災害時など必要な情報を必要な人たちにピンポイントに届けます。2020年は日本ハムファイターズ戦、ほっかいどう大運動会などで出動し、号外や記念日新聞を発行しました。



■ 北海道マイホームセンター

寒冷地の理想的な住まいのあり方を提案する、道内最大規模の総合住宅展示場です。札幌(4会場)、旭川、帯広、函館の4都市7会場で、道内外ハウスメーカーのモデル住宅86棟(全会場合計、2021年1月現在)を展示しています。

会場一覧			
札幌会場	札幌市豊平区豊平1条10丁目	旭川北彩都会場	旭川市宮前1条2丁目
森林公園駅前会場	札幌市厚別区厚別東5条8丁目	帯広会場	帯広市西4条南16丁目
山鼻会場	札幌市中央区南23条西10丁目	函館会場	函館市桔梗町418番20号
北会場	札幌市北区太平6条1丁目		

<https://www.myhomecenter.org/>



■ 47CLUB よんななクラブ

全国の地方新聞社が自ら「買いたい」「贈りたい」「薦めたい」と思う商品を紹介する、お取り寄せ・贈答サイト。北海道地区は、誰よりも地元をよく知る北海道新聞社が担当しています。北海道新聞ウェブサイト「どうしん電子版」内に「道新よんなな」ページを開設し、北海道の特産品を年中無休で販売しています。また、ネット販売だけでなく、百貨店催事や法人キャンペーン、カタログ販売や海外展開など、さまざまな販路を提供しています。



47CLUB <https://www.47club.jp/>

道新よんなな <https://www.hokkaido-np.co.jp/47club>

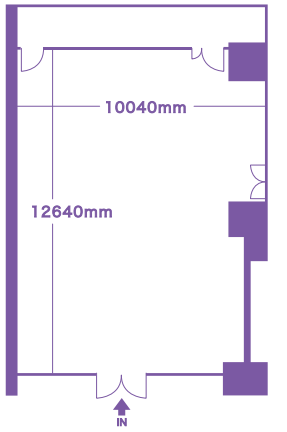


©ぶんちゃん / 北海道新聞

■ 道新プラザDO-BOX (北海道新聞本社1階の多目的スペース)

読者・道民と北海道新聞を「つなぎ」「つどう」にぎわい空間です。市内中心部にあり立地は抜群。講演会、商品説明会、展覧会などにご利用いただけます。

- 住所……札幌市中央区大通西3丁目6 北海道新聞本社1階
- 収容人数……【講義形式(椅子のみ)】170~100人
【スクール形式】(机+椅子)40~60人
- 料金ほか……1日(祝休日含む)30,000円(税別・前金)
- 開館時間……10:00~19:00(年末年始休館)
- 問い合わせ……道新アクティ
専用電話 011-221-2422(平日9:30~17:00)



■ NIB (ニューズペーパーインビジネス)

大学生向けの「道新就活講座」では、「新聞の読み方」「ES添削」「模擬面接」といったカリキュラムを実施しています。2012年から約5,000人の受講実績があります。企業向けには、「道新ビジネスサポートカリキュラム」を提供。新入社員を対象とする「新聞の読み方」、中堅社員には「プレスリリースの書き方」といった研修を実施しています。

■ 道新就活講座 <https://shukatsu.hokkaido-np.co.jp/> ■ 道新ビジネスサポート <https://dbs.hokkaido-np.co.jp/>



道新グループ概要

北海道新聞社は、メディアやイベント、サービス部門などを担う、それぞれ独立した企業と「道新グループ」を形成し、ニュース報道、イベント共催などで相互に協力し合っています。

1942年(昭和17年)11月、北海道新聞は、道内各地域の11紙が統合して生まれました。源流の一つである「北海新聞」(1887年、明治20年創刊)から数えると134年の歴史を持ちます。創刊以来、道内各地域や道民とともに生きる姿勢を貫き、道内には札幌本社を中心に、8支社、39総・支局の拠点をもち、きめ細やかな取材網を敷いています。また、道外は東京・大阪の両支社に加え東北(仙台)の臨時支局と、海外主要7都市にも取材拠点を置き、国内外ニュースの独自取材に力を入れています。

メディア関連

- 北海道文化放送(UHB) uhb.jp/
札幌市中央区北1条西14丁目1-5 Tel.011-214-5200
- エフエム北海道(AIR-G') www.air-g.co.jp/
札幌市中央区北1条西2丁目 札幌時計台ビル14F Tel.011-241-0804
- 北海道新聞HotMedia www.hotmedia.jp/
札幌市中央区大通西3丁目6 道新ビル Tel.011-210-5771

広告・デリバリー関連

- 道新サービスセンター www.doshin-sc.co.jp/
札幌市中央区大通西18丁目1-30 道新西ビル Tel.011-614-3945
- 北日本広告社 www.ad-kitanihon.co.jp/
札幌本社 札幌市中央区北1条西13丁目4 タケダ札幌ビル2F Tel.011-241-2314
釧路支社 釧路市黒金町14丁目9 阿部ビル2F Tel.0154-22-0211
旭川支社 旭川市宮下通7丁目3897-1 旭川駅前ビル2F Tel.0166-20-0007
帯広支社 帯広市西4条南9丁目 道新ビル 7F Tel.0155-24-3141
北見支社 北見市桜町3丁目63-1 ロイヤルハイツさくら&PLAZA 1-D Tel.0157-33-6701
苫小牧支社 苫小牧市元中野町3丁目6-27 Tel.0144-36-7751
小樽支社 小樽市稲穂2丁目11-13 協和稲穂ビル5F Tel.0134-33-7155
東京支社 東京都港区虎ノ門2丁目2-5 共同通信会館1階 Tel.03-5797-7666
- 道新販売センター
札幌市厚別区青葉町6丁目1-33 Tel.011-891-8189
- 道新ロジスティクス www.doshin-lg.com/
札幌市中央区大通西3丁目6 道新ビル Tel.011-210-9150

サービス関連

- 道新デジタルメディア www.doshin-dm.jp/
札幌市中央区大通西3丁目6 道新ビル Tel.011-210-6767
- 道新文化センター www.doshin-cc.com/
札幌市中央区大通西3丁目6 道新ビル Tel.011-241-0123
- 道新文化事業社 doshin-playguide.jp/
札幌市中央区大通西3丁目6 道新ビル Tel.011-241-5161
- 道新アクティ www.doshin-acty.co.jp/
札幌市中央区大通西3丁目6 道新ビル Tel.011-221-2601

技術関連

- 道新総合印刷 www.doshin-insatsu.jp/
本社工場 北広島市大曲工業団地8丁目2-1 Tel.011-370-3731
札幌工場 札幌市西区宮の沢1条4丁目15-5 Tel.011-664-7771
函館工場 北斗市萩野33-69 Tel.0138-84-5170
旭川工場 旭川市工業団地5条3丁目4-5 Tel.0166-36-5801
釧路工場 釧路市鳥取南3丁目8-2 Tel.0154-55-1830
帯広工場 音更町東通20丁目1-8 Tel.0155-42-0130
- 道新プロセス
札幌市中央区大通西3丁目6 道新ビル Tel.011-210-5775

この他、北海道新聞社は、テレビ北海道(TVh)や北海道コンサドーレ札幌、北海道日本ハムファイターズ、レバンガ北海道などに
出資しています。(2021年1月現在)

北海道新聞社の年間事業(2021年4月～2022年3月)

北海道新聞社はスポーツ、文化など幅広い分野の地域貢献活動に全力を注いでいます。
主催、後援などあわせて、年間3,000件以上のイベント事業を展開しています。

●=イベント ●=スポーツ ●=展覧会

4月	5月	6月	7月	8月
●大沼湖畔駅伝競走大会 29日／大沼国定公園(七飯町) ●招き猫享コレクション 猫まみれ展MAX 2月27日～4月4日／道立近代美術館(札幌市) ●国貞 広重 国芳コレクション 絵師が見た江戸の楽しみ 17日～6月20日／道立近代美術館(札幌市) ●北海道書道展 28日～5月11日／札幌市民ギャラリーほか(札幌市) ●THEドラえもん展SAPPORO2021 29日～6月27日／札幌芸術の森美術館(札幌市)	●さっぽろ落語まつり 28日～30日／札幌文化芸術劇場hitaruほか(札幌市) ●大学・短大・専門学校進学相談会 未定／札幌パークホテルほか(札幌市ほか) ●女流王位戦 期日・会場未定 ●春季全道高校野球全道大会 23日～30日／円山球場(札幌市) ●道新杯争奪北海道実業団卓球選手権大会 30日／北ガスアリーナ札幌46(札幌市) ●道新旗北海道女子サッカーリーグ 期日・会場未定 ●写真道展 11日～16日／札幌市民ギャラリー(札幌市) 	●北海道音楽大行進 5日／旭川市 ●YOSAKOIソーラン祭り 9日～13日／大通公園ほか(札幌市) ●花フェスタ旭川 9日～13日／旭川市内 ●花フェスタ札幌 26日～7月4日／大通公園(札幌市) ●大雪山山開き縦走登山会 下旬／大雪山 ●オールニューカーフェスタ 未定／アクセスサッポロ(札幌市) ●道新適職フェア 未定／キャリアバンクセミナールーム(札幌市) ●でっかいどうオホーツク北見ソーデーマーチ 19日、20日／北見市 ●全道ママさんバレーボールシニア大会 26日、27日／真駒内セキスイハイムアイスアリーナほか(札幌市) ●北の都札幌ソーデウォーク 26日、27日／中島公園多目的広場(札幌市) ●サロマ湖100キロウルトラマラソン 27日／湧別町、佐呂間町、北見市 ●北海道ラグビーフットボール選手権大会 期日・会場未定 ●全道展 16日～27日／札幌市民ギャラリー(札幌市) ●北海道書道展 函館展 26日～7月2日／道立函館美術館(函館市) ●小原道城・書と水墨画個展(仮) 26日～7月4日／道立近代美術館(札幌市)	●北見ぼんちまつり 16日～18日／北見市 ●写真甲子園2021 27日～30日／東川町ほか ●くしろ港まつり 31日～8月1日／釧路市 ●おたる潮まつり道新納涼花火大会 下旬／小樽港第3埠頭 ●ドレカU-carフェア 未定／アクセスサッポロ(札幌市) ●王位戦 期日・会場未定 ●函館マラソン 4日／函館市千代台公園陸上競技場(函館市) ●北海道新聞社杯パークゴルフ北海道オープン 4日／恵庭花樹里パークゴルフ場 ●おおたき国際ノルディックウォーキング 4日／大滝総合運動公園(伊達市) ●プロ野球パ・リーグ公式戦 北海道日本ハムファイターズVS埼玉西武ライオンズ 6日、7日／旭川スタルヒン球場(旭川市) ●ニッポンハムレディスクラシック 8日～11日／桂ゴルフ倶楽部(苫小牧市) ●プロ野球パ・リーグ公式戦 北海道日本ハムファイターズVSオリックス・バファローズ 13日／釧路市民球場(釧路市) ●プロ野球パ・リーグ公式戦 北海道日本ハムファイターズVSオリックス・バファローズ 14日／帯広の森野球場(帯広市) ●北海道小学生陸上競技大会 23日、24日／函館市千代台公園陸上競技場(函館市) ●全道少年軟式野球大会 30日～8月4日／つどーむ(札幌市) ●サフォークランド士別ハーフマラソン 下旬／士別市 ●ユニセフ・札幌ラブウォーク 未定／札幌市 ●江口寿史イラストレーション展 ―彼女― 10日～9月5日／道立旭川美術館(旭川市) ●安野モヨコ展 ANNORMAL 16日～9月20日／道立釧路芸術館(釧路市) ●へそまがり日本美術展 17日～9月1日／道立近代美術館(札幌市) ●魔法の美術館展 17日～9月26日／道立函館美術館(函館市)	●函館港まつり協賛道新花火大会 1日／函館市 ●道新納涼花火大会 上旬／旭川市 ●旭川夏まつり 上旬／旭川市 ●歴舟川清流まつり 上旬／大樹町 ●歴舟川清流まつり道新花火大会 上旬／大樹町 ●スイーツガーデンさっぽろ 下旬／北3条広場「アカブラ」(札幌市) ●大学・短大・専門学校進学相談会 未定／札幌パークホテルほか(札幌市ほか) ●ピホロ100キロデュアスロン大会 22日／美幌町 ●道新カップ北海道女子8人制サッカー大会 期日・会場未定 

9月	10月	11月・12月	1月	2月	3月
●はこだてグルメサカス 4日、5日／函館市 ●スワンフェスタ2021 4日、5日(道新花火大会 4日)／室蘭市 ●釧路大漁どんぱく 10日～12日／釧路市観光国際交流センター前広場ほか(釧路市) ●釧路大漁どんぱく花火大会 11日／釧路川河口周辺(釧路市) ●さっぽろオータムフェスト 上旬～10月上旬／大通公園(札幌市) ●きらめきタウンフェスティバル 上旬／本別町 ●きらめきタウンフェスティバル東十勝花火大会 上旬／本別町 ●北の恵み 食ベマルシェ 中旬／旭川平和通買物公園ほか(旭川市) ●オンネトー物語 下旬／足寄町 ●釧路湿原マラソン 19日／釧路市民陸上競技場(釧路市) ●オホーツク網走マラソン 26日／網走市 ●旭川ハーフマラソン 下旬／花咲スポーツ公園陸上競技場(旭川市) ●北海道ソーデーマーチ 未定／洞爺湖町 ●道新・UHBカーリングチャレンジ 未定／どうぎんカーリングスタジアム(札幌市) ●よみがえる正倉院宝物展 15日～11月7日／道立近代美術館(札幌市)	●いきいき健康・福祉フェア2021 未定／アクセスサッポロ(札幌市) ●天元戦 期日・会場未定 ●道新適職フェア 未定／キャリアバンク セミナールーム(札幌市) ●くしろオータムフェスティバル 未定／釧路市 ●別海町パイロットマラソン 3日／別海町宮陸上競技場 ●全道ママさんバレーボール 9日、10日／真駒内セキスイハイムアイスアリーナほか(札幌市) ●フードバレーとかちマラソン 31日／帯広市 ●北海道大沼グレートラン・ウォーク 中旬／大沼国定公園(七飯町) ●どうしんあいの里子どもマラソン大会 未定／あいの里西公園(札幌市) ●札幌アイスホッケー選手権大会 未定／札幌市 ●水木しげる 魂の漫画展 9日～12月19日／道立帯広美術館(帯広市) 	●大学・短大・専門学校進学 オリエンテーション 未定／札幌パークホテルほか(札幌市ほか) ●全日本選抜スピードスケート競技会帯広大会(旧ジャパンカップ) 未定／明治北海道十勝オーバル(帯広市) ●クリスマス子ども大会 12月11日、道新ホール(札幌市) ●大学・短大・専門学校ファイナル 進学相談会 未定／札幌市 ●道新杯争奪札幌少年少女バレーボールフェスティバル 未定／札幌市 ●道新杯争奪全道女子アイスホッケー大会 期日・会場未定 ●道新杯全道高等学校カーリング選手権大会 未定／北見市 	●北海道小学生バレーボール選抜優勝大会 中旬／未定 ●道新杯全道小学生アルペン競技大会 中旬／サンプラゼントパーク(旭川市) ●北海道スポーツ少年団スピードスケート競技大会 未定／釧路市 ●全道小学生アイスホッケー選手権大会 期日・会場未定 ●北海道学生書道展 上旬／札幌市民ギャラリー(札幌市) 	●おびひろ氷まつり・道新おびひろ冬花火 上旬／緑ヶ丘公園ほか(帯広市) ●くしろ冬まつり協賛・道新華火ファンタジア 上旬／釧路市観光国際交流センター前広場(釧路市) ●大沼函館雪と氷の祭典 上旬～中旬／大沼国定公園(七飯町) ●しばれフェスティバル・しばれ花火大会 上旬／陸別町 ●北見冬まつり 上旬／北見市 ●とまこまいスケートまつり 上旬／苫小牧市 ●さっぽろ雪まつり 上旬／大通公園5丁目(札幌市) ●旭川冬まつり 上旬～中旬／旭川市 ●氷彫刻世界大会 上旬(競技)、上旬～中旬(展示)／旭川平和通買物公園(旭川市) ●ほっかいどう大運動会 中旬／札幌市 ●道新杯北海道小学生卓球大会 6日／北ガスアリーナ札幌46(札幌市) ●湧別原野オホーツククロスカントリースキー大会 27日／遠軽町、湧別町 ●全日本長ぐつアイスホッケー選手権大会・北海道長ぐつアイスホッケー選手権大会 上旬／釧路町運動公園(釧路町) ●おおたき国際スキーマラソン 中旬／大滝総合運動公園(伊達市) ●丘のまびえい宮様国際スキーマラソン 中旬／美瑛町 ●道新杯争奪全道アイスホッケー大会 期日・会場未定 ●滝野公園歩くスキー大会兼滝野公園クロスカントリースキー記録会 未定／滝野すずらん丘陵公園(札幌市) ●全道フットサル選手権大会(一般の部) 未定／札幌市 ●札幌国際スキーマラソン 未定／札幌市 ●全日本ノービススピードスケート競技会 未定／真駒内セキスイハイムスタジアム(札幌市)	●耳の無料相談会 上旬／道新ホール(札幌市) ●ひ入学おめでとう大会 上旬／道新ホール(札幌市) ●バーサーロペット・ジャパン 12日、13日／旭川市 ●全道柔道選手権・全道女子柔道選手権 期日・会場未定 ●北海道少年柔道優勝大会 未定／千歳市開基記念総合武道館(千歳市) ●道新杯北海道車いすカーリング選手権大会 未定／名寄市 

※道新・UHB花火大会は時期・会場調整中です。

※日程、内容などは変更となる場合があります。

行政区分	割合
市部	82.1%
郡部	17.9%

37



北海道新聞社 TEL 011-221-2111 (大代表) <https://www.hokkaido-np.co.jp>

札幌本社営業局

〒060-8711 札幌市中央区大通西3丁目6
TEL 011-210-5713 FAX 011-210-5727

釧路支社営業部

〒085-8655 釧路市黒金町11丁目5-1
TEL 0154-31-2724 FAX 0154-31-2727

苫小牧支社営業部

〒053-0022 苫小牧市表町1丁目3-8
TEL 0144-33-5363 FAX 0144-32-2034

東京支社営業局

〒105-8435 東京都港区虎ノ門2-2-5
共同通信会館1階
TEL 03-6229-0313 FAX 03-6229-0305

函館支社営業部

〒040-8688 函館市五稜郭町31-3
TEL 0138-32-5124 FAX 0138-32-5129

小樽支社営業部

〒047-0032 小樽市稲穂2丁目8-4
TEL 0134-23-3171 FAX 0134-22-5607

帯広支社営業部

〒080-8655 帯広市西4条南9丁目1-4
TEL 0155-24-2153 FAX 0155-24-0862

大阪支社営業部

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目11
駅前第4ビル
TEL 06-6343-1831 FAX 06-6343-1837

旭川支社営業部

〒070-8720 旭川市4条通9丁目 旭川北洋ビル
TEL 0166-21-2540 FAX 0166-21-2541

室蘭支社営業部

〒051-0011 室蘭市中央町3丁目5-1 シルク21室蘭
TEL 0143-22-5163 FAX 0143-22-6622

北見支社営業部

〒090-8655 北見市幸町1丁目2-17
TEL 0157-24-4455 FAX 0157-31-4085